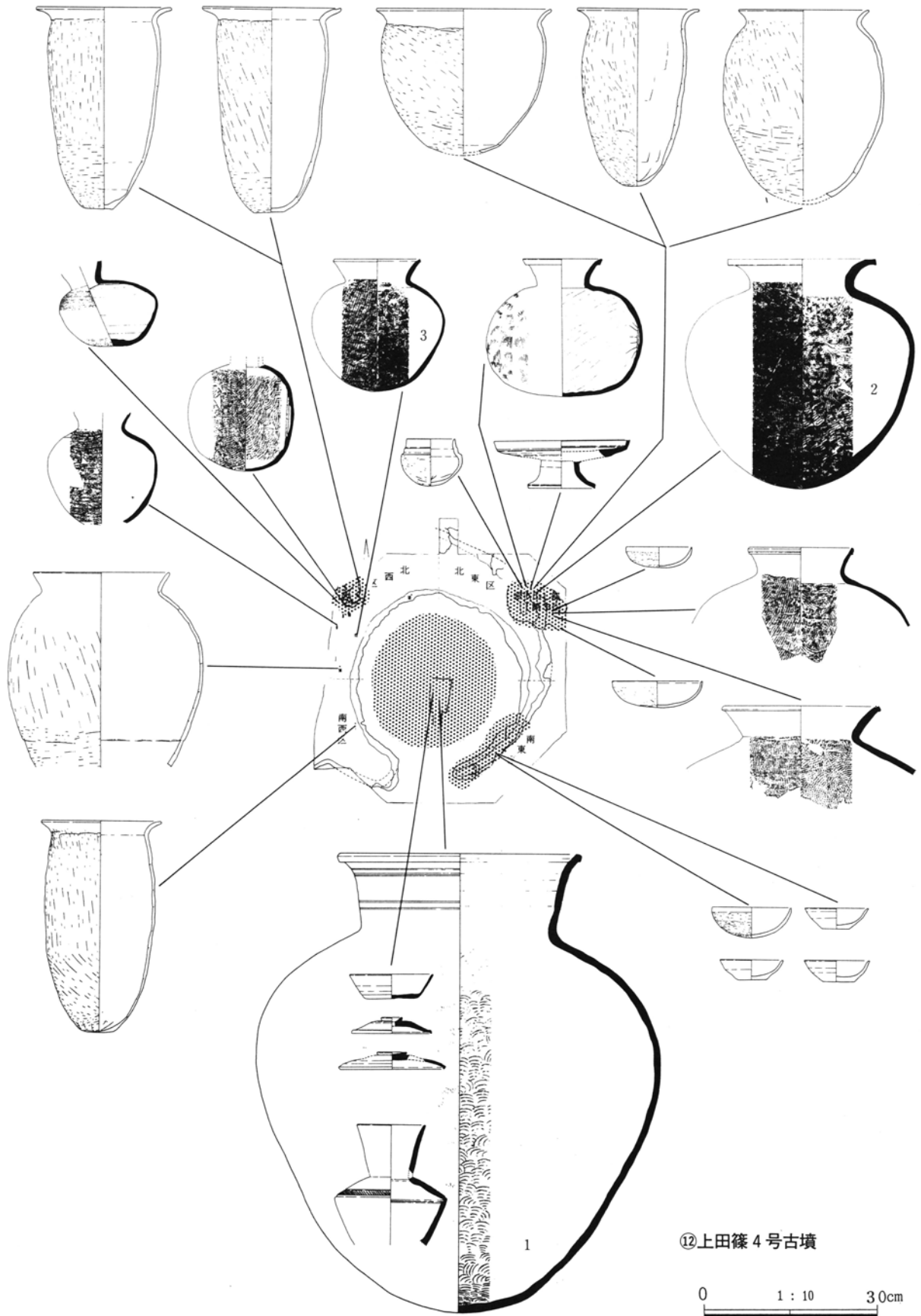


⑪東志免木遺跡 3号古墳

第5図 古墳出土の大甕位置図

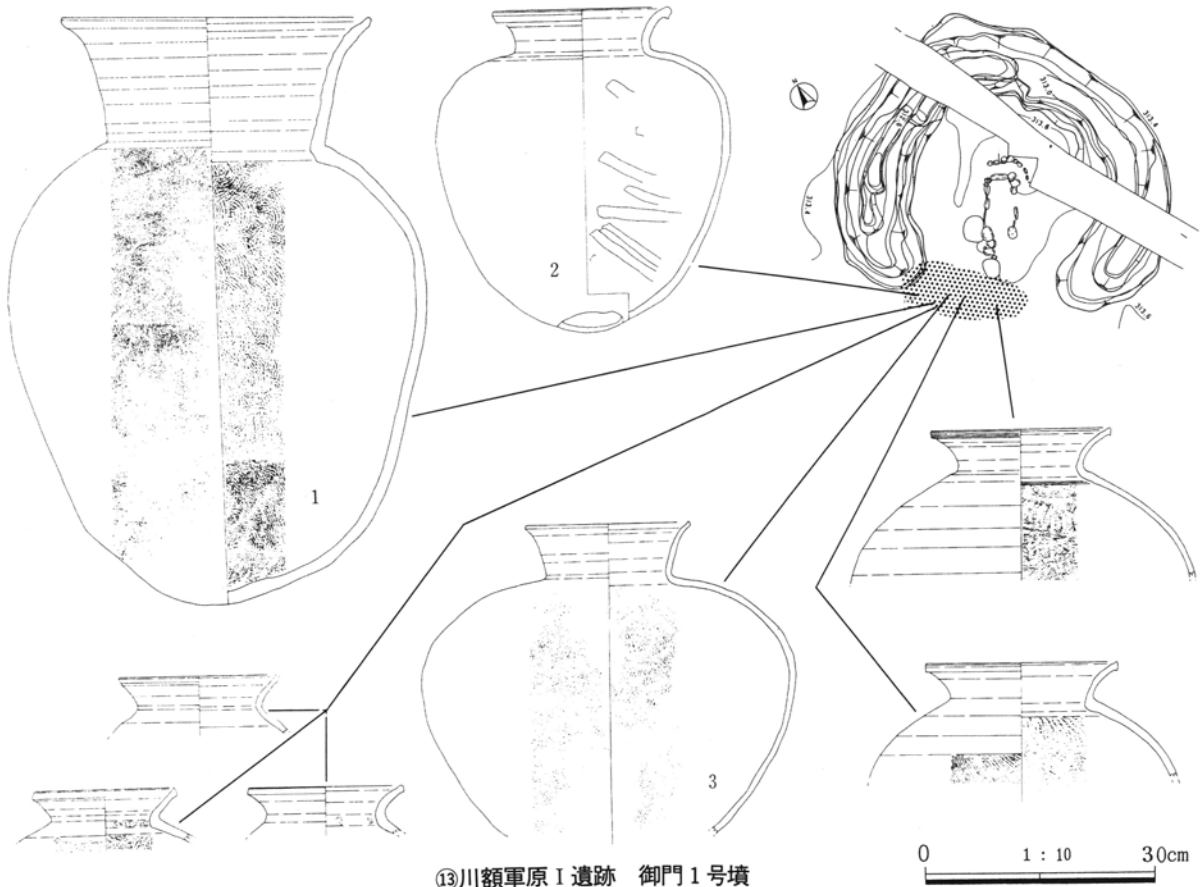
0 1 : 10 30cm



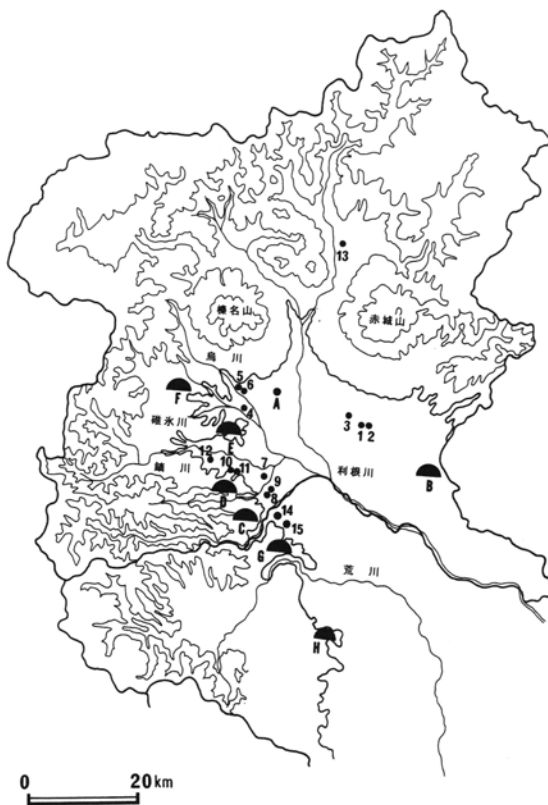
⑫上田篠4号古墳

0 1:10 30cm

第6図 古墳出土の大甕位置図



⑬川額軍原Ⅰ遺跡 御門1号墳
第7図 古墳出土の大甕位置図



第8図 大甕出土事例古墳と主要窯跡位置図

- 1 五日牛5号墳 (赤堀町)
 - 2 五日牛29号墳 (赤堀町)
 - 3 荒砥二之堰遺跡第2号墳 (前橋市)
 - 4 引間遺跡第1号墳 (高崎市)
 - 5 奥原15号墳 (榛名町)
 - 6 奥原27号墳 (榛名町)
 - 7 平井地区1号古墳 (藤岡市)
 - 8 東平井古墳群時沢支群K-2号古墳 (藤岡市)
 - 9 東平井古墳群時沢支群K-7号古墳 (藤岡市)
 - 10 神保植松遺跡1号古墳 (吉井町)
 - 11 東志免木遺跡3号古墳 (吉井町)
 - 12 上田篠4号古墳 (富岡市)
 - 13 川額軍原Ⅰ遺跡 御門1号墳 (昭和村)
 - 14 青柳古墳群 (神川町)
 - 15 長沖古墳群 (児玉町)
- A 小八木志貝戸遺跡
B 太田金山窯跡群
C 藤岡窯跡群
D 吉井窯跡群
E 乗附窯跡群
F 秋間窯跡群
G 末野窯跡群
H 南比企窯跡群

た甕2には焼成後の底部穿孔が認められ、奥原古墳群出土の甕のあり方と類似している。

2 古墳出土の大甕の特徴

1 地域ごとの特徴

上記の事例を中心に各地域の様相を概観すると、まず東毛地域（利根川以東）では、管見に触れる限りにおいて大甕の良好な出土事例は少ない。甕は、前述した荒砥二之堰遺跡2号墳例、五日牛5号・29号墳例のように、意外にも器高50cm前後のものが多くを占め、大甕というよりはむしろ小・中甕の範疇であった¹⁶⁾。出土数量の少ない点を加味すれば、これは東毛地域の古墳では大甕を用いていない結果とも、あるいは大甕の生産地と推定される太田金山窯跡群が7世紀前半以降から規模縮小化に向かうことと何らかの関連をもつ結果とも想定され、今後の問題と思われる。

一方西毛地域においては、直径10mクラスの円墳ですら大甕が出土する状況が上記の事例以外にも多く確認することができ、これは東毛地域との大きな相違といえる。特に藤岡から吉井、富岡に至る鎭川流域では、後・終末期古墳に器高が90cmを上回る超大甕ともいえる甕が普遍的に出土していることは特筆される¹⁷⁾。超大甕を出土する古墳は、主に藤岡市東平井古墳群、吉井町神保古墳群・多胡古墳群、富岡市横瀬古墳群など、小円墳で構成される群集墳に多い。これらは群集墳の形成の端緒が6世紀第3～4四半期にあるものの、7世紀に入ってから爆発的に造営が盛行するという共通した特色をもつものである。

そしてこれら各群集墳に運ばれた大甕の生産地であるが、東平井古墳群や神保古墳群、多胡古墳群などのすぐ背後に位置する藤岡窯跡群、吉井窯跡群が地理的に考えられる。しかし現状では両窯跡とも溯っても、前者は下日野・金井窯跡¹⁸⁾が7世紀第4四半期からの操業で、後者は末沢窯跡¹⁹⁾が8世紀前半からの操業と想定されており、7世紀の大甕生産と古墳への供給関係は不明確な状況にあると言わざるを得ない²⁰⁾。だが群集墳からの大甕の出土量が他地域と比較して突出し、且つとりわけ大型であるという事実は、需要と供給という面で藤岡、吉井窯跡群における須恵器工人と群集墳との密接な関係は多分に想定しうる。

2 出土位置の特色

古墳の大甕出土の初期の事例は6世紀前葉の五日牛29号古墳(第1図—②)、6世紀後葉の平井地区1号古墳(第3図—⑦)などがあげられる²¹⁾。両者は甕の出土位置が、石室開口部近くの埴輪列の内側にあるという共通点がみられる。五日牛29号古墳は埴輪列の間に挟まれる形で、その内側から土師器模倣坏とともに甕が出土し、平井地区1号古墳も円筒埴輪列の内側から土師器甕、須恵器高坏などとともに大甕の破片が出土した。但しこれは初期における出土位置の特徴とは必ずしも言えない。というのも6世紀前半築造の富岡市富岡5号古墳²²⁾からは、円墳の埴丘北東部に集中して4段波状文の頸部補強帯付き甕が出土しており、また6世紀後半築造の前方後円墳である高崎市綿貫観音山古墳²³⁾では埴丘くびれ部から前方部頂上にかけて頸部補強帯付き甕が、同じく6世紀後半築造の前橋市内堀M—4号墳²⁴⁾からも埴頂部から甕が出土しており、初期の事例から埴丘上で確認できるものが多くあるからである。こうした埴丘上出土の甕については、家形埴輪と隣接する位置から出土する事例が綿貫観音山古墳をはじめ、新田町二ツ山古墳の前方部埴頂例²⁵⁾、粕川村壇塚古墳の円墳埴頂例²⁶⁾などが知られており、大甕は家形埴輪との関係から「首長霊の憑り代として置かれるもの」との指摘が既になされている²⁷⁾。

続いて7世紀の出土事例をみると、埴丘上からの出土例以外に石室開口部前面から出土するものが多く確認できた。このうち石室開口部付近の周堀から大甕が出土する事例が東平井時沢支群K—7号古墳(第4図—⑨)、神保植松遺跡1号墳(第4図—⑩)などで確認できた。これは石室前でなんらかの儀礼行為をする祭に、それ以前の儀礼に用いられた大甕を周堀内に片付けた結果とも考えられる。また古墳北側周堀(もしくは開口部裏)から完形になるような大甕がまとまって出土する事例は確認できず、出土位置は古墳の正面観との関係が想定される。

また出土する大甕は、無論のこと破片であり、復元後の大甕を観察すると底部に焼成後と推定される穿孔が多々認められる。この点から古墳出土の大甕とは、石室前あるいは埴丘上で儀礼を行なう際の「破壊を目的と

した仮器²⁸⁾との認識が強い。大甕は当初から破碎を目的とした仮器と理解するか、あるいは供献土器として置かれたものと捉えるかは、古墳祭祀を考えていく上で重要な観点であると思われる。

3 大甕が出土した2-066号遺構の検討

以上、県内の主な大甕出土事例について記述してきたが、最後に2-066号遺構について検討しておきたい。遺構の周堀上層はAs-B軽石が混入する黒色土で、ここから周堀底面までの深さは約30cmを測る。また古墳と想定して周堀内側の石室構築位置についてみると、遺構確認面では10世紀前半の住居(2-021号遺構)や中世土坑墓群を検出しており、既に10世紀には墳丘は削平されていたことが示される。2-066号遺構は、築造後早い段階に墳丘が削平され、墳丘上に置かれた大甕もかなり早い段階、つまり堆積状況から周堀に覆土が堆積する前に周堀内へ落下したか、もしくは周堀内に運ばれ破碎された可能性が考えられる。

また2-066号遺構の大甕出土状況をまとめると、(1)周堀内からの出土層位は底面直上であること。(2)出土位置は北側と西側の2ヵ所に集中していること。(3)検出された大甕の破片がチップ状になるまで破碎された個体1010・1011(84頁)が確認されたこと。また大甕1001(83頁)には、体部にある力が加わったような放射状の破損が観察できたこと。さらに(4)13個体もの大甕、中甕が多量に出土したこと。以上の4事項が主な特徴である。

ここでこれまで列記してきた事例と合わせ比較してみると、まず(1)の底面直上からの出土事例については、破片資料はあっても個体が多数まとまって出土するような事例は確認できなかった。(2)の出土位置については、2-066号遺構が南に石室が開口する円墳と想定すると、開口部裏にあたる北側の周堀から大甕が多数出土したこととなる。このような位置から出土する事例も確認できなかった。但し北側の周堀に祭祀遺構をもち、多くの土器が出土する事例としては、富岡市上田篠4号墳例(第6図-⑫)があり、多くの土師器とともに須恵器中甕、小甕が確認されている。このような特別な事例を除いては、北側の周堀から大甕片が集中して検出される例は確認できなかった。従って2-066号遺構は、単に墳丘から転落した結果とも理解されるが、北側に個体が集中する点を重視するならば、むしろ出土地点での破碎と理解するほうが自然である。そして(3)についてであるが、列記してきた事例について破碎されたか否かを検証することは困難であるため一概には比較はできないが、大甕の破片が2-066号遺構のようにチップ状になるまで破碎される事例は確認できなかった²⁹⁾。最後に(4)の甕の出土個体数であるが、報告書レベルで確認できる段階では、口縁部の数から沼田市秋塚14号墳で6個体³⁰⁾、御門1号墳で8個体、奥原49号墳で10個体出土しており、1古墳から出土する甕の数量としては県内最多であった。但しこれら多量の甕が、1回の儀礼に伴うものなのか、追葬などに伴う儀礼によって累積された結果とみるかは、大甕自体の詳細な編年が未確定な現状では検討に至れなかった。

最後になりますが本稿を草するにあたり、大江正行氏、加部二生氏、小村正之氏、島田孝雄氏、志村哲氏、白石政子氏、永井智教氏、長井正欣氏に検出状況等の御教示を頂けたことを感謝いたします。また2-066号遺構の大甕検出に日々を費やす最中、急逝された中島源次郎氏にも厚く感謝申し上げます。

(註)

- 1) 本文では便宜上甕の法量について、器高49cm以下を小甕、50~69cm以下を中甕、70~89cm以下を大甕とし、90cmを上回るものについては超大甕と記述している。
- 2) 松村一昭 1978『赤堀村地蔵山の古墳1』群馬県佐波郡赤堀村文化財調査報告7 赤堀村教育委員会
- 3) 松村一昭 1982『八幡林古墳群及び縄文住居跡発掘調査概報』群馬県佐波郡赤堀村文化財調査報告19 赤堀村教育委員会
- 4) 徳江秀夫 1985『荒砥二之堰遺跡』群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 5) 神戸聖語ほか 1979『引間遺跡』高崎市教育委員会
- 6) 白石政子(旧姓高橋)氏の御教示による。
- 7) 梅沢重昭ほか 1983『奥原古墳群』群馬県教育委員会
- 8) 復元された3個体の甕のうち、報告書によると64号墳出土の破片と接合関係にあるものが2個体確認されているが、群集墳

第4章 まとめと予察

内で破片が後世に移動したと思われる。

- 9) 志村 哲 1993『平井地区1号古墳』藤岡市教育委員会
- 10) 志村 哲氏の御教示による。
- 11) 寺内敏郎 1996『F₁₅藤岡平地区遺跡群』藤岡市教育委員会
- 12) 谷藤保彦 1997『神保植松遺跡』群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 13) 吉井町教育委員会 1997「東志免木遺跡現地説明会資料」
- 14) 井上 太 1984『上田篠古墳群・原田篠遺跡』富岡市教育委員会
- 15) 小村正之 1996『川額軍原I遺跡』昭和村教育委員会
- 16) 東毛地域の大甕、超大甕出土事例は、太田金山窯跡群の群下に位置する寺ヶ谷遺跡3号墳（大甕復元値94cm）があるが、遺構形状が不明なため事例から省いている（太田市教育委員会1992『寺ヶ谷遺跡発掘調査報告書II』）。
- 17) 超大甕の分布状況は県内では藤岡から鍋川流域にかけて顕著であるが、この状況はさらに神流川を越えた北武蔵の神川町青柳古墳群、児玉町長沖古墳群、皆野町大塚古墳群など、藤岡から続く上武山地北縁の群集墳にまで普遍的に見られる。北武蔵には超大甕を焼成し古墳に供給していたとされる6世紀末からの須恵器窯跡である寄居町末野窯跡群（福田聖, 1998）が確認されており、北武蔵の古墳出土の大甕との比較は今後の課題である。現状では藤岡から吉井にかけての後・終末期古墳の大甕には頸部補強帯をもつものは皆無に等しいのに対し、北武蔵の群集墳出土の大甕には頸部に補強帯が付くことが大きな違いである。
- 18) 古郡正志 1993「下日野・金井窯跡」『藤岡市史』資料編 原始・古代・中世 藤岡市史編さん委員会
- 19) 国士館大学考古学研究室 1984「群馬県吉井町下五反田・末沢窯跡」『考古学研究室発掘調査報告書』
- 20) しかし周辺の7世紀後半の集落から出土する須恵器の出土量から、7世紀に溯る窯跡の存在は十分想定される。
- 21) 初期には5世紀後半まで溯る事例として、帆立貝式古墳と考えられる群馬町保渡田VII遺跡の別区遺構出土例（若狭徹, 1990）や、近県では埼玉県鴻巣市で帆立貝式古墳である新屋敷60号墳（大谷・昼間, 1998）で確認されている。他に6世紀前葉の太田市塚廻り1号墳（橋本博文, 1980）や、近年の調査から6世紀前葉の初期横穴式石室が確認された富岡市一ノ宮4号墳（柏木一男, 2000）からも甕が出土している。
- 22) 外山和夫 1972『富岡5号古墳』群馬県立博物館研究報告第7集
- 23) 徳江秀夫ほか 1998『綿貫観音山古墳I』群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 24) 戸所慎策・安立聡 1998『内堀遺跡群X』前橋市教育委員会
- 25) 井上唯雄 1987「第4章 古墳」『新田町誌』第2巻 資料編（上） 新田町
- 26) 尾崎喜左雄 1950「群馬県柏川村塚塚古墳調査報告」『群馬大学紀要人文科学篇』第1巻
- 27) 橋本博文 1980「埴輪祭式論—人物埴輪出現後の埴輪配列をめぐって—」『塚廻り古墳群』群馬県教育委員会
- 28) 田中広明 1992「補強帯のある大甕の生産と流通」『埼玉考古』第30号
- 29) 脱稿後、藤岡市東平井古墳群（軽部達也, 2000）の事例を志村哲氏より、また近県では埼玉県滑川町月輪古墳群の事例を永井智教氏より御教示を頂いている。
- 30) 小池雅典 1994『秋塚古墳群III』沼田市教育委員会

（参考文献）

- 橋本博文 1980『塚廻り古墳群』群馬県教育委員会
梅沢重昭ほか 1983『奥原古墳群』群馬県教育委員会
若狭 徹 1990『保渡田VII遺跡』群馬町教育委員会
大江正行 1991「窯業」『群馬県史』通史編2 群馬県史編纂委員会
田中広明 1992「補強帯のある大甕の生産と流通」『埼玉考古』第30号
酒井清治・伊藤博幸 1995『須恵器集成図録』第4巻東日本編
福田 聖 1998『末野遺跡I』埼玉県埋蔵文化財調査事業団
大谷徹・昼間孝志 1998『新屋敷遺跡D区』埼玉県埋蔵文化財調査事業団
軽部達也 2000『東平井古墳群 平地前遺跡』群馬県企業局・藤岡市教育委員会
柏木一男 2000「一ノ宮本宿・郷土遺跡」『群馬文化』261号

4-6 古墳時代中期の土師器について

深澤 敦 仁

1 はじめに

小八木志志貝戸遺跡では4世紀末～5世紀代の土師器を伴う竪穴住居が11軒検出されている。本稿では、これらの土師器群について整理し、共伴関係を指標に新旧関係を考えてみる。

なお、筆者は遺跡調査には立ち会っておらず、遺物の帰属遺構やその出土状況については調査担当者であり報告書編者である坂井隆氏より説明を受け、それに従った。

2 土師器の分類 (図1)

出土土師器には、甕・壺・高坏・坏・甗がある。

(1) 甕…台付甕と平底甕に二大別し、口縁形状・調整技法等の差異から六細別する。

【甕A】A1…S字状口縁台付甕 (以下、S字甕) A2…台付小型甕

【甕B】B1…単口縁平底丸甕 (以下、平甕)+器壁が薄い+体部外面にケズリのみを施す

B2…平甕+器壁が厚い+体部外面はケズリ後、ミガキを施す場合があり+器高>体部径

B3…平甕+器壁が厚い+体部外面はケズリ後、ミガキを施す場合があり+器高く体部径

B4…単口縁平底長胴甕 (以下、長胴甕)

甕については、S字甕の型式変化や平甕から長胴甕への型式変化の流れから、次の仮説がたてられる。

・A群→B群 ・B群…B1→B2→B4

(2) 壺…大型品と中・小型品で二大別し、口縁部形状等で四細別する。

【壺A】A1…大型+有段口縁 A2…大型+単口縁

【壺B】B1…中型埴 B2…小型埴

壺については、口縁部の形態変化の流れから、次の仮説がたてられる。

・A1→A2

(3) 坏…丸底と平底で二大別し、口縁形状で五細別する。

【坏A】A1…丸底+内彎口縁 A2…丸底+内斜口縁 (頸部径>体部径)

【坏B】B1…平底+内彎口縁 B2…平底+内斜口縁 (頸部径>体部径)

B3…平底+内斜口縁 (頸部径<体部径)

坏については、丸底から平底への変化から、次の仮説が立てられる。

・A群→B群

(4) 高坏…脚部の形状で二大別し、坏部の形態などで四細別する。

【高坏A】A1…エンタシス状屈折脚部+有稜坏 A2…ハの字状屈折脚部+有稜坏

A3…稜に鐙状の凸帯を巡らす坏

【高坏B】ハの字状裾広がり脚部+内斜口縁坏

高坏については、脚部の形態差から、次の仮説がたてられる。

・A群→B

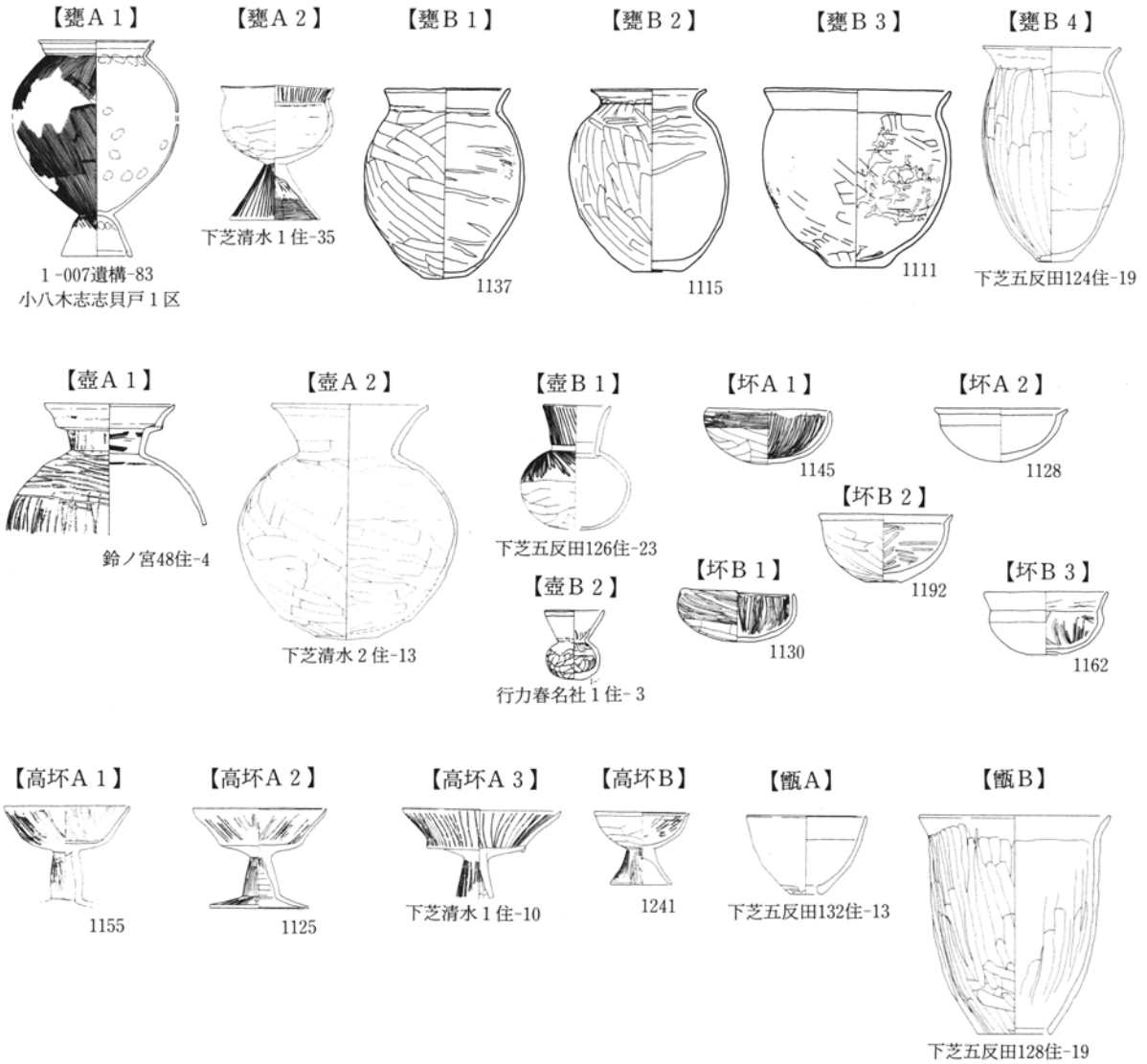
(5) 甗…孔の形状から二大別する。

【甗A】小型+小孔をあける

【甗B】大型+底部径の孔をあける

甗については、甗Bに後出要素が伺える。

図1 土師器の分類



※番号のみは、本報告書掲載遺物である。

表1 各遺構出土の土師器分類

	甕						壺			坏					高坏				甗		ほか	
	A1	A2	B1	B2	B3	B4	A1	A2	B1	B2	A1	A2	B1	B2	B3	A1	A2	A3	B	A		B
2-062号遺構	4						1															器台
2-018号遺構		1	1	4	2			1	3		2	7	1				1				1	2
2-019号遺構			1	1							1	1				1						1
2-020号遺構				3				1	3	1				2	3	1	1					
2-021号遺構						1												1				

表2 1～4段階の各器種ごとの消長

	甕				壺				坏			高坏		甗		器台
	A1	B1	B2	B4	A1	A2	B1	B2	A群	B群	A群	B	A	B		
1段階	●				●	△								△	●	
2段階		○	●		●	●	●	●	○	●					●	
3段階			●		●	●	●	○	●	●					△	
4段階			●		△	△	△		△		●			△		

●主体的存在 ○客体的存在 △本遺跡での出土はないが、確実に存在

表3 各段階の帰属時期と指標土師器群を伴う遺構

段階	時期	小八木志志貝戸	他の遺跡
1段階	前期後半	2-062号遺構	国分寺中間Z27住・Z47住・Z61住
1'段階	前期末～中期初頭		上滝1住・行力春名社1住
2段階	中期前半	2-018・019号遺構	下芝五反田(清水地区)1住
3段階	中期中葉	2-020号遺構	下芝五反田137住・138住
4段階	中期後半	2-021号遺構	三ツ寺I2区6住・西国分IIH-28住

注1…「1'段階」は細分の必要あり 注2…4段階の下限は今回提示していない

3 共伴関係の検証

(1) 土器群の段階設定

今回調査された遺構の中で、複数器種の土師器を出土する5軒の竪穴住居について、その共伴関係を伺ってみる(表1)。各器種とも、前項でたてた仮説をおおきく変えるものはなく、よってそれぞれの仮説は妥当と考えられる。

そして、これらの土師器群は共伴関係から、概ね4つの段階に分離することが可能である(表2)。

【1段階】甕A1と壺A1が共伴する段階(2-062号遺構)

甕A1は群馬県において在地化したS字甕であり、壺A1との共伴関係には齟齬がない。また、この段階には、器台や大型高坏(いわゆる東海西部系大型高坏)が伴うはずである。

【2段階】甕B群・壺B群・坏A群・高坏A群の出そろう段階(2-018・019号遺構)

甕は甕A1がなくなり、甕B群が主体となる。但し、甕B群の中でも甕B1は薄甕志向のデザインであり、台部を喪失したS字甕の末裔とも考えられる。この甕B1の存在が2段階の指標のひとつとなる。

壺は壺A2とともに、中期的な壺である壺B群が出現する。

坏は坏A群が登場する。坏B群も存在するが極めて客体的な存在である。

高坏は高坏A群が登場する。甗は甗Bが登場する。

【3段階】甕B群・壺B群・坏B群と高坏A群が共伴する段階(2-020号遺構)

甕は甕B2が占め、甕B1は一掃される。

壺は壺A2と壺B群が共存し、2段階と変わらない。

坏は、坏B群が主体をしめる。この坏B群の主体性が、3段階の指標となる。坏A群も残存するものと思われるが、客体的な存在となるはずである。

高坏は高坏A群が占っており、2段階とかわりない。

【4段階】甕B4と高坏Bが共伴する段階(2-021号遺構)

甕は甕B2(平甕)がなくなり、甕B4(長胴甕)が登場する。

高坏は高坏A群がなくなり、高坏B類が登場する。

本遺跡では、この段階の資料は稀薄であるが、壺については壺A2と壺B1・2、坏はいわゆる「模倣坏」(本分類にははいていない坏)が主体をしめるものと考えられる。

(2) 画期とピーク

設定した4つの段階の中で考えられる、最も大きな画期は、1段階と2段階の間にある。この画期は、古墳時代前期的な土師器相から、古墳時代中期的な土師器相への転換といえる画期である。但し、その転換の実態を把握するには、本遺跡の資料は十分とはいえず、「1段階」(詳細は後述)とした中間段階の資料の分析が必要である。また、2段階と3段階は便宜的に分離したもの、その画期性は弱い。

また、土師器群の量から考えられる本遺跡のピークは、2～3段階にある。

なお、周辺の遺跡でこの2～3段階に位置づけられる資料には下芝五反田遺跡(箕郷町)清水地区1号住居の土師器群などがあげられるが、その資料数は極めて少なく、それ故に、現時点では、本遺跡の資料は貴重な資料といえる。

(3) 土器群の位置づけ(表3)

4つの段階に分離された土師器群が、時間的に、どのあたりに位置づけられるのかを考えてみる。

1段階については、古墳時代前期後半と考えられる。従来の慣習に従えば「石田川期」と呼ばれる時期であり、現在の研究に従えば、樽式系Ⅲ段階(以降?)、またはS字甕Ⅳ～Ⅴ期に比定されよう。

2段階については、古墳時代中期前半と考えられる。但し、1段階との間には、ヒアタスがあると考えている。なぜなら、甕A1の後出的な甕と考えられる単口縁台付甕や高坏A群の先行形態と思われる長脚の屈折脚高坏が存在する段階が、1段階と2段階との挟間に1つの段階(以下、「1'段階」)として設定できそうだから

第4章 まとめと予察

である。そして、この1段階に位置づけられる土器群としては行力春名社遺跡（高崎市）1号住居出土の土器群があげられる。

3段階については、古墳時代中期中頃と考えたい。

4段階については、古墳時代中期後半と考えたい。

4 おわりに

いままで、この地域（榛名山東南麓）で古墳時代中期と考えていた土師器群は、その多くが本稿での4段階以降である。それ故、本遺跡の資料のピークが2～3段階にあるということは、古墳時代中期の土器相を考える上では、重要な資料となり得よう。

ただひとつ、私が以前から心配していることは、一般的に言われる「前期的土師器相」と「中期的土師器相」がパラレルに存在してはいないか？ということである。なぜなら、本稿で言う「1段階」や「2段階」といった資料は、この地域に限らず、どこに行っても少ないからである。古墳時代中期の土師器研究を進展させるためには「1段階」及び「2段階」とした土器群の位置づけを、明確にすることが不可欠である。

参考文献

- 神谷佳明, 1998: 『下芝五反田遺跡—古墳時代編—』群埋文
桜岡正信・木津博明, 1986: 『上野国分僧寺・尼寺中間地域』群埋文
佐藤明人, 1981: 『八幡原A・B 上滝 元島名A』群埋文
清水豊, 1990: 『西国分遺跡群 西国分II遺跡』群馬町教育委員会
下城正・女屋和志雄, 1988: 『三ツ寺I遺跡』群埋文
田口一郎, 1981: 「遺物の検討」『元島名將軍塚古墳』高崎市教育委員会
深澤敦仁, 1994: 『行力春名社遺跡』群埋文
若狭徹, 1990: 「群馬県における弥生土器の崩壊過程」『群馬考古学手帳』vol.1

4-7 成果概要

A 中世・近世

墓地 14～15世紀に形成された100基以上の数が推定される大墓地である。その北側部分は単独の墓域をなしており、被葬者は壮年期の女性を主体とし特殊な歯の使用が多い。構造的には、多数の土葬と少数の火葬・石塔造立が混在するが、全体として一体性がある墓域である。

調査中の南側部分墓域さらに隣接する居館の性格も併せれば、この時期における上野でも有数の埋葬実態を明らかにしうる。

幹線道路遺構 1108年の浅間山噴火復興のために作道された「あづま道」は基本的に、中世において上野を東西方向に横切る幹線道である。道路遺構としての「あづま道」の検出は本遺跡で2例目であり、道標など記録の乏しい現利根川西部におけるルートをはぼ確立することができた。

他の推定路周辺と同様に居館が隣接する（調査中）ことは、この道路の作道が居館居住者たちの共同作業によってなされたことを裏付けるに至った。

その他 墓地北西150mで14世紀頃の屋敷跡を検出した。

B 古代

幹線道路遺構 延喜式期東山道と考えられる直線路の一部を検出した。興味深いことに側溝の機能が消滅した1108年浅間山噴火直前の時点での足跡がそこに残っていた。少なくともこの場所において東山道「国府ルート」は排水機能を失っていたが、まだ通行がそれなりにあったことを示している。1km南で確認した上記中世の「あづま道」の成立と併せて、浅間山噴火を挟む時代の上野幹線道の実態を明らかにすることができた。

その他 榛名山噴出泥流丘の間や湧水地付近で、同噴火で埋没した水田を広範囲に検出した。

C 古墳時代

環濠祭祀遺構 須恵器大甕を多数頂部に設置していた円形低墳丘（直径30m）を検出した。周囲の濠の中に転落していた大甕の大部分は、7世紀第2四半期のもので、利根川西部地域の複数の窯から運ばれた。群馬をはじめ関東においては古墳の墳丘に大甕を据え置く祭祀が一般的に行われたとされるが、本遺構では3mに1個以上の間隔になり極めて多い。古墳の外部施設や主体部の痕跡は全くないため、本報告では古墳として扱うことは留保した。

特殊井戸 灌漑用の水路を備えた井戸で、7世紀後半を中心とする。水路が流れ出すあたりに大量の須恵器瓶類と共に牛歯の埋納が見られた。隣接する同時期の自然湧水地でも、大量の牛馬歯が供献されていた。

遺物集中遺構 大量の石製模造品と土師器杯・高坏類を供献した5世紀代の露地遺構を2カ所確認した。南側のものは集落内と考えられるが、北側のものは上記環濠祭祀遺構の濠内であった。後者は層位的にはやや不鮮明だが、重複する竪穴住居からの流入と考えたい。

中期集落 4世紀末から5世紀の11軒の竪穴住居集落を検出した。4小期に区分されるがカマドが導入されたばかりの時期のものが多い。これらは、前期小竪穴群及び弥生後期集落と重複している。また上記環濠祭祀遺構に壊されているが、後期集落は全く確認できなかった。

耕地 上記集落の北側で、6世紀代の榛名山噴火堆積物で埋もれた水田状遺構・畠そしてさらに古い水田状遺構が現れたが、水田状遺構については稲作を積極的に示す証拠は自然科学分析でははっきりしなかった。

D 立地上の問題点

本遺跡群地は榛名山南東麓の伏流水が湧水として流れ出す地域に当たっており、特に南側の小八木志志貝戸遺跡では、各時代の遺構・遺物の出土は周辺に比べ極めて多かった。現在調査中の部分も含めれば、時代によって多少の差はあるが、一般居住あるいは農業生産遺構よりもさまざまな埋葬及び祭祀遺構が目立っている。共通する自然要件として、その湧水の存在が想定できる。

summary

1. Outline of the Site

We did an archaeological excavation at Koyagi-shishikaido site, Shokanji-nishihara site, and Sugaya-ishizuka site, Takasaki city and Gunma town, Gunma prfc., from December 1 st 1996 untill December 22th 1999, as an administrative research because of the construction for prefectural road's by-pass. On this excavation, had be found enormous artifacts that consist of pottery, stone-ware, stone tool and metal work in several kinds monuments of various age, from Johmon to pre-Modern. In this book, we reported only a half part of analysis results from Kofun age to pre-Modern age on these sites.

2. Number of Main Monuments and Artifacts

In these sites, we found many number of main monuments as following ;

Middle age :	tombs	30
	main road	1
Ancient age :	main road	1
	rice field	1
Kofun age :	circular ceremonial monument	1
	sepecial well	1
	ceremonial points	2
	hole type dwellings	16
	rice fields	2

As a most sepecial artifacts found 13 big jars of stone-ware Sueki in moat of circular ceremonial monumet. And as worthy of sepecial mention artifacts were human bone and tooth, small stone pagodas, tooth of cow and horse, and stone miniatures.

3. Characteristic Results of the Research

A. Necropolis of Middle age

This large necropolis, presumed more a hundred number, formed on from 14th to 15th century. As a very interesting fact in the northern part, reported in this book, had buried concentrated women who used tooth by sepecial way.

B. Main Roads of Middle and Ancient ages

We found 2 ruins of main roads with interval of one kilometer, that ruin of Tosando on Ancient age in north and ruin of Azuma-michi on Middle age in south. These national scale main roads were most important route on east-west directional transportation on ancient Kohzuke district. Both roads ware changed route by the natural large disaster of Asama volcano's erupution on 1108 AD.

C. Circular Ceremonial Monument of Kofun Age

On this circular low mound, diameter of 30m, persumed that more 20 big jars of Sueki had set up on top of mound. Those big jars, on seconud quarter half of 7 th century AD, had brought to here from some kiln sites at western part of Kohzuke district. Although in other sites of mound tombs/kofun on Kanto area found similar big jar's set up situation, but in this site could not found any elements of kofun.

D. Locational Situation

These sites, espesially Koyagi-shishikaido, located on area in where under warter of Haruna mountain was welling out. Probably because of this natural condition, had found large number of monuments and artifacts more over in other surrounding sites, and large part of discoverlies has burial or ceremonial character.

(Sakai T.)

第5章 資 料

口 絵 案 内

遺跡群周辺地形復元図（口絵5）

本図は、古墳時代後期における本遺跡群周辺の地形復元を試みた。

小八木志志貝戸遺跡6区より南東約1.5kmの井野川左岸のJR上越線井野駅と井野川鉄橋の間地点あたり（11頁図A地点）に視点を置いて、2-066号遺構のマウンド方向（中央奥の白いもの）を高度285mより鳥瞰したものである。

高度は水平方向より2倍に強調し、植生は古墳時代頃の環境を検討して落葉広葉樹を中心とした。太陽光は、1999年9月1日午後1時に設定した。

奥に横たわる榛名山から手前左に流れているのが井野川で、手前右手から中央に向っているのは正観寺町北東より小八木町中央を南流して井野川に合流する正観寺川である。

山麓左手に保渡田古墳群が望みできる榛名山が、圧倒的な迫力で背景の景観をなしている。だが本遺跡群周辺の地形は、予想以上に傾斜が小さいことが分かる。

（CG作成：技研測量設計）

古墳時代後期環濠祭祀遺構への須恵器大甕供献推定図（口絵6）

本図は、小八木志志貝戸遺跡2-066号遺構への須恵器大甕の供献の情景について推定したものである。

直径30mの円墳状の形態で、マウンド高は濠底より2mほどとした。調査範囲内は全体の半分程度に相当するが、そこから少なくとも13個体以上の中型以上の大きさの甕が出土している。それらは出土状態から見て本来マウンド頂部にあったことは間違いない。

マウンドの傾斜を45度とすると、頂部の直径は26mとなり、周囲の長さは約80mほどとなる。これを甕類の出土総数の2倍の26個で割ると、3mに1個になる。実際にはやや内側に置かねばならないため、最大でも2.5m間隔であろう。

大甕の場合は最大径が1m近くあり、この間隔は実際の供献にあたってはかなり現実的な数値である。またそのために、これらの個数の同時供献を前提とすれば、マウンドの高さをこれ以上高くすることは難しい。甕類は全て丸底であり、そのまま頂部に置くことはできない。必ず事前に設けた設置用の穴に入れねばならず、1回設置した後で移動することはなかったに違いない。

またこの遺構内での運搬も、大甕の場合一人では不可能である。設置後に酒など何らかの液体を入れることはありうるが、入れたままでの運搬は考えにくい。形象埴輪以上に運搬の困難なものであることは確かであろう。

（原画：新井加寿江）

5-1 遺構索引

遺構索引

菅谷石塚遺跡

(非掲載遺物量 単位kg)

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	須恵	土師	弥生	縄文	石	金属	報告
浅間 As-B 下	水田		古代	64								本書
榛名 Hr-FA 下	水田		古墳	121								本書
浅間 As-C 混在土下	水田		古墳	122								本書
01	道路	19N53	古代	61		0.6						本書
02	道路	19G48	中世	37								本書
03	道路	19B51	近世?	37								本書
01	古墳	19S50	古墳	95								本書
03	溝	19D49	中世	37								本書
04	溝	19P52	中世	45								本書
07	溝	19D49	近世?	37								本書
08	溝	19E47	中世	37								本書
09	溝	19L53	中世	45								本書
10	溝	19A47	中世	37								本書
11	溝	18T46	中世	37								本書
14	溝	19Q55	近世?	45								本書
15	溝	19O51	古代	63								本書
16	溝	19C47	古墳?	121								本書
19	溝	19Q54	不明	137								本書
01	焼土	19R55	不明	138								本書
02	焼土	19P52	不明	138								本書
03	焼土	18N46	古墳?	119								本書
01	掘立柱建物	18M41	古墳?	119								本書
01	土坑	19P53	不明	137								本書
02	土坑	19P53	不明	137								本書
03	土坑	19P53	不明	137								本書
04	土坑	19R53	不明	137								本書
05	土坑	19R53	不明	137								本書
06	土坑	19Q53	不明	137								本書
07	土坑	19Q52	不明	137								本書
08	土坑	19O53	不明	137								本書
09	土坑	19Q52	不明	137								本書
10	土坑	19Q52	不明	137								本書
11	土坑	19Q52	不明	137								本書
12	土坑	19Q52	不明	137								本書
13	土坑	19R51	不明	137								本書
14	土坑	19Q53	不明	137								本書
15	土坑	19R51	不明	137								本書
16	土坑	19Q51	不明	137								本書
17	土坑	19R50	不明	137								本書
18	土坑	19R50	不明	137								本書
19	土坑	19R51	不明	137								本書
20	土坑	19Q52	不明	137								本書
21	土坑	19P49	不明	137								本書
22	土坑	19E48	不明	137								本書
23	土坑	19E48	不明	137								本書
24	土坑	19E48	不明	137								本書
25	土坑	19O54	不明	137								本書
01	集石	18Q50	古墳後?	138								本書
グリッド					0.05	1.18	0.34	9.49		2.88		
非掲載遺物					0.05	1.78	0.34	9.49	0	2.88	0	

正観寺西原遺跡

(非掲載遺物量 単位kg)

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	須恵	土師	弥生	縄文	石	金属	報告
01	土坑	18A47	近世	46	0.05	0.05	0.05	0.05				本書
02	畠	18B45	近世	46	0.05	0.07	0.05	0.10				本書
03	水路	18B43	近世	46	0.06	0.15	0.05	0.05				本書
04	水田?	18B46	中世	48								本書
05	水路	18A43	中世	48		0.17		0.06		0.05		本書
06	土坑	18B44	中世	48								本書
07	水田?	18B47	古代	65								本書
08	溝	18A47	中世	48								本書
09	水田	17K41	古代	65	0.05	0.05	0.05					本書
10	水路	17H40	近世	49	0.05	0.05	0.05	0.05				本書
11	水田	17F42	古代	68								本書
12	溝	17B39	近世	50				0.07				本書
13	土坑	17B41	近世	50		0.05						本書
14	土器埋設	17C40	弥生	*		0.05	0.16					1
15	溝	17B39	近世	50				0.05				本書
16	水田	17A39	古代	65	0.05	0.10	0.05	0.10				本書
17	溝	17B42	近世	50								本書
18	水田	16N38	古代	65								本書
19	水田	16M37	古代	65				0.05				本書
20	溝	16L37	近世?	50								本書
21	水路	16J37	中世?	50			0.06					本書
22	水田	16I37	古代	65								本書

第5章 資料

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	須恵	土師	弥生	縄文	石	金属	報告
24	水路	16F36	古代	68	0.05	0.22	0.05	0.54		0.09		本書
25	水路	16O38	古墳	123								本書
26	水路	17D44	古墳	123								本書
27	土器集中	16O41	弥生	•								1
28	水田	16D37	古代	67								本書
29	竪穴	18H47	弥生	•								1
30	溝	17T42	近世	46				0.05				本書
32	溝	17Q44	近世	46								本書
33	溝?	17Q44	近世	46								本書
34	溝?	17R45	近世	46								本書
35	溝?	16P42	近世	46								本書
36	溝	16O42	近世	46								本書
40	溝	16E36	古墳?	123								本書
グリッド遺物					1.40	2.54	0.45	6.78		0.31		
非掲載遺物					1.76	3.50	1.02	7.95	0	0.45	0	

小八木志志貝戸遺跡

(非掲載遺物量 単位kg)

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	須恵	土師	弥生	縄文	石	金属	報告
0-001	遺物集中	14M31	古墳	89	0	2.73	1.58	0.90	0.10	0	0	本書
0-002	特殊井戸	14J31	古墳	93	0	7.25	0.50	0.45	0	0	0.05	本書
0-003	土坑	14L32	不明	139	0	0	0	0	0	0	0	本書
0-004	井戸	14H32	古墳	93	0	0.07	0.05	0	0	0	0	本書
0-005	流路	14G29	古代	70	0	0.22	0.72	0	0	0	0	本書
0-006	流路	14E28	古代?	70	0	0.15	0	0.43	0	0	0	本書
0-007	流路群	13Q30	近世	54	0	0.46	0	0	0	0	0	本書
0-008	流路	13O29	古代	70	0.05	0.49	0.49	10.5	0	0.05	0	本書
0-009	濠	13P27	弥生	•	0	0.05	0	0	0	0	0	1
0-010	流路	14H28	古墳?	124	0	0	0.12	0	0	0	0	本書
0-011	土器棺	13S26	弥生	•								1
0-012	土器集中	14F29	弥生	•								1
0-013	土坑	13Q26	弥生	•								1
0-014	道路	14O32	中世	40	0	0	0.11	0	0	0	0	本書
0-015	水路	14S33	古墳	124	0	0	0	0.05	0	0	0	本書
0-016	水路	15A31	中世	53	0	0.14	0.32	0	0	0	0	本書
0-017	地境	15B32	近世	53								本書
0-018	水路	15D32	不明	139								本書
0-019	地境	15E34	近世	53								本書
0-020	土器棺	15I35	弥生	•								1
0-021	地境	15L34	近世	51	0	0	0.05	0	0	0	0	本書
0-022	地境	15L37	近世	51								本書
0-023	水田	15O35	古代	67	0	0	0.08	0	0	0	0	本書
0-024	溝	15O34	近代?	51								本書
0-025	桶埋設坑	15O37	近世	51	0	0.05	0	0	0	0	0	本書
0-026	溝	15O34	近世	51								本書
0-027	溝	15L37	近世	51	0	0	0	0.29	0	0	0	本書
0-028	土器棺	15O37	弥生	•								1
0-029	土器集中	15R37	弥生	132	0.05	0	0	2.6	0	0	0	本書
0区	グリッド				0.87	0.96	0.96	33.8	0	0	0	
0区	非掲載遺物合計				0.97	12.6	4.98	49.0	0.10	0.05	0.05	
1-001	水路	13A27	中世	55				2.3				本書
1-002	溝	13E28	古代	72				0.47		0.05		本書
1-003	土器棺	13E27	弥生	•								1
1-004	土坑	13D27	弥生	•								1
1-005	土器集中	13B27	弥生	•								1
1-006	土器焼成?	13C27	弥生	•								1
1-007	濠	12T26	弥生	•							0.05	1
1-008	畠	13A24	古墳	126			0.05	1.90		0.52		本書
1-009	畠	12T26	古墳	126				0.70				本書
1-010	竪穴	13L25	弥生	•								1
1-011	溝	12T25	古墳	126				4.81				本書
1-012	土坑	13B25	中世	•				1.00		0.05		非掲載
1-013	溝	13E27	古墳	125				2.58				本書
1-014/015	土器集中	13A26	弥生	•								1
1-016	土坑	13H28	古墳	•				0.19				1
1-017	土坑	13I28	古墳	•				0.30				1
1-018	竪穴	13C24	古墳	•								1
1-019	土坑	13A25	弥生	•								1
1-020	ピット	13C26	縄文?	•								1
1-021	円筒形土坑	13B27	縄文?	•								1
1-022	楕円形土坑	13A27	縄文?	•								1
1-023	円形土坑	13B24	弥生	•								1
1-024	土器棺	13A25	弥生	•								1
1-025	楕円形土坑	13D24	弥生	•								1
1-026	楕円形土坑	13E24	弥生	•								1
1-027	土器棺	13J27	弥生	•								1
1-028	土器棺	13D26	弥生	•								1
1-029	土坑	13B25	弥生	•				0.44				本書
1-030	土器棺?	13A25	弥生	•								1
1-033	土器棺	13F26	弥生	•								1
1-034	土器棺	13G26	弥生	•								1

遺構索引

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	須恵	土師	弥生	縄文	石	金属	報告
1-035	土器棺	13H27	弥生	•								1
1-036	土器棺	13G26	弥生	•								1
1-037	土器棺	13I27	弥生	•								1
1-038	土器棺	13J27	弥生	•						0.18		1
1-039	土器集中	13J27	弥生	•								1
1-040	土器棺	13H26	弥生	•								1
1-041	土器	13H26	弥生	•								1
1-042	土坑	13J26	弥生	•								1
1-043	土坑	13H27	弥生	•								1
1-044	土坑	13J26	古墳?	125				0.39				本書
1-045	土器集中	13K27	•	•								1
1-046	土坑	13L25	弥生	133				0.17				本書
1-047	竪穴	13E23	古墳	113				1.30				本書
1-048	竪穴	13G24	弥生	•						0.05		1
1-049	土坑	13E25	弥生	•								1
1-050	土坑	位置不明	弥生	•								本書
1-051	土坑	13B25	弥生	•								1
1-052	土器棺	13G26	弥生	•								1
1-053	溝	13L30	古墳	71								本書
1-054	土器棺	13I29	弥生	•								1
1-055	土坑	13G28	弥生	•								1
1区	グリッド遺物										0.05	
1区	非掲載遺物				0	0	0.05	16.6	0	0.85	0.1	
2-001	溝	11R18	近世	57				1.12				本書
2-002	地境	11R20	近世	57				0.39				本書
2-003	畠	12B19	近世	57	0.05		0.05	1.51				本書
2-004	土葬墓	12A21	中世	29				0.40				本書
2-005	土坑	12C20	中世	34				0.27				本書
2-006	土葬墓	12C20	中世	25				1.15				本書
2-007	土葬墓	12C21	中世	22				0.82				本書
2-008	集石	11S19	中世?	36	0.05							本書
2-009	竪穴	11T19	古代	75	0.05	1.00	2.82	1.59				本書
2-010	土葬墓	12E20	中世	23		0.07	0.05	0.38				本書
2-011	集石	11S19	縄文					0.07		0.05		4
2-012	土葬墓	12B19	中世	34			0.70	0.48				本書
2-013	竪穴	12E21	古墳	96		0.05		4.08				本書
2-014	土葬墓	12C22	中世	27								本書
2-015	竪穴	12F20	弥生	114		0.05	2.78	6.85				本書
2-016	土坑	12C22	古代	72								本書
2-017	火葬跡	12F20	中世	16		0.05	0.07	0.20				本書
2-018	竪穴	11S22	古墳	96		0.05	0.59	7.77				本書
2-019	竪穴	12A21	古墳	96	0.13	0.57		11.3				本書
2-020	竪穴	12B20	古墳	106		0.06	0.10	20.3				本書
2-021	竪穴	12D19	古墳	106		0.05	1.17	5.99				本書
2-022	竪穴	12G20	弥生	•								1
2-023	列石	11R20	縄文	•	0.05	0.07	1.09	6.58				4
2-024	竪穴	12H20	弥生	•								1
2-025	土葬墓	12D19	中世	25		0.15		0.57				本書
2-026	土葬墓	12B20	中世	34			0.07	0.72				本書
2-027	石塔墓	12E21	中世	17			0.30					本書
2-028	石塔墓	12D21	中世	22								本書
2-029	土葬墓	12D20	中世	25								本書
2-030	土葬墓	12A20	中世	30			0.05					本書
2-031	石塔墓	12A19	中世	33				0.18				本書
2-032	土葬墓	11R19	中世	36	0.05	0.10	0.17	0.43				本書
2-033	集石墓	12E20	中世	23				0.17				本書
2-034	土坑	11T19	中世	31	0.05			0.09				本書
2-035	土葬墓	12A19	中世	30				0.05				本書
2-036	敷石住居	11S20	縄文	•								4
2-066 (037)	環濠祭祀	12C19	古墳	79								本書
2-038	集石墓	12D19	中世	24		0.18	0.20	1.25				本書
2-039	土葬墓	12A20	中世	30			0.05					本書
2-040	土坑?	12B19	縄文	•	0.05	0.05	0.50	3.10				4
2-041	集石墓	12D21	中世	19		0.05		0.31				本書
2-042	土坑	12C22	中世	27								本書
2-043	集石	11R21	縄文?	•			0.05	0.22				4
2-044	土坑	12D20	中世	25								本書
2-045	集石墓	12B21	中世	29			0.05	0.10				本書
2-046	土葬墓	12B22	中世	28		0.05	0.05	0.38				本書
2-047	水路跡	12A22	近世	58	0.24	0.73	1.40	2.42				本書
2-048	土葬墓	12D21	中世	19		0.48		0.40				本書
2-049	井戸	12D22	中世	43		0.53		0.12				本書
2-050	竪穴	12B19	古墳	117			0.24	1.12				本書
2-051	埋壙	11T21	縄文	•								4
2-052	円形柱穴列	11T18	縄文	•		0.24	0.05					4
2-053	土葬墓	12C22	中世	28				0.26				本書
2-054	土葬墓	12D22	中世	19		0.05	0.12					本書
2-055	土葬墓	12A22	中世	28			0.05					本書
2-056	遺物集中	11S18	古墳	89	0.05	0.20	10.7	21.7				本書
2-057	竪穴	12C22	弥生	•								1

第5章 資料

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	須恵	土師	弥生	縄文	石	金属	報告
2-058	土葬墓	12D22	中世	19				0.25				本書
2-059	竪穴	12D20	弥生	*								1
2-060	溝	12C22	古代?	72								本書
2-061	竪穴	12E19	古墳	106			2.11	4.29				本書
2-062	竪穴	12E20	古墳	114			0.39	0.58				本書
2-063	竪穴	12D21	古墳	109				4.63				本書
2-064	土葬墓	12E21	中世	16				0.76				本書
2-065	竪穴	12E22	弥生	133		0.09		1.26				本書
2-066	環濠祭祀	12C19	古墳	79	0.11	56.8	76.0	36.3	5.90			本書
2-067	竪穴	12F21	弥生	*			0.39					1
2-068	竪穴	12G21	古墳	110	0.05	0.16	1.02	11.7				本書
2-069	竪穴	12F20	古墳	118								本書
2-070	竪穴?	12H20	弥生	*								1
2-071	ピット群	11R20	古墳?	119								本書
2-072	掘立柱建物	12A21	縄文	*				0.05				4
2-073	竪穴	12F22	古墳	111			0.20	0.54				本書
2-074	土坑	12D20	縄文?	*				0.05				4
2-075	土坑	12F22	古墳?	140				0.05				本書
2-076	土坑	12G22	古墳?	140								本書
2-077	風倒木	12I21	弥生	*								1
2-078	ピット群	12H21	弥生	133	0.05			0.98				本書
2-079	土坑	12G22	古墳?	140	0.05		0.05	0.05				本書
2-080	竪穴	12J23	古墳	113		0.55	0.55	7.85				本書
2-081	ピット群	12I23	古墳	120			0.06	1.00				本書
2-082	竪穴?	12K21	弥生	120								本書
2-083	土坑	12E20	縄文	*								4
2-084	土坑	12E21	縄文	*								4
2-085	風倒	12G20	縄文	*								4
2-086	竪穴	12J23	弥生	*				0.05				1
2-087	竪穴	12K21	古墳	112		0.20	0.59	0.17				本書
2-088	竪穴	12K24	古墳	113		0.05		1.13				本書
2-089	井戸?	12K24	弥生	*								1
2-090	掘立柱建物	12D19	縄文	*	0.05			0.40				4
2-091	井戸	12L22	中世?	44		0.05		0.05				本書
2-092	溝	12L25	中世	55		0.05		0.35				本書
2-093	竪穴	12K24	古墳	*		0.05	0.36	0.20				1
2-094	土器集中	12M25	弥生	*								1
2-095	土坑	12F21	縄文?	*		0.05		0.07				4
2-096	水路	12R26	近世	55				0.54				本書
2-097	土器廃棄	12Q25	弥生	*			1.50	1.85		0.06		1
2-098	土坑	12P23	縄文	*								4
2-099	竪穴	12R23	弥生	*								1
2-100	竪穴?	12Q23	弥生	*								1
2-101	土器廃棄	12Q24	弥生	*	0.05		1.09					1
2-102	土器棺	12Q23	弥生	*								1
2-103	土器棺	12Q24	弥生	*								1
2-104	土坑	12G24	中世	44								本書
2-105	土器集中	12H25	古墳	79				5.03				本書
2-106	土葬墓	12B19	中世	34				0.05				本書
2-107	竪穴?	12D19	弥生	*		0.05	2.72					1
2-108	土葬墓	12C19	古代?	75				0.31				本書
2-109	土葬墓	12A19	中世	33				0.38				本書
2-110	土坑	12A18	近世	56								本書
2-111	竪穴	12A18	古墳	112								本書
2-112	土坑	12F19	縄文	*								4
2-113	土坑	11S18	縄文	*								4
2区	グリッド遺物				3.51	11.2	30.3	118.0				
2区	非掲載遺物				4.64	74.1	141.0	304.0	5.9	0.11	0	
3-001	周濠	13H41	古墳	93				0.12				本書
3-002	土坑	13K38	中世	43	0.05	0.30	0	0.75				本書
3-003	竪穴?	13J41	中世	43				0.20				本書
3-004	掘立柱建物	13G41	近世	43		0.12		0.30				本書
3-005	井戸	13J39	中世	43		0.09	0.60					本書
3-006	土坑	13K38	中世	43		0.11		0.11				本書
3-007	土坑	13J40	中世	43								本書
3-008	土坑	13J41	中世	43			0.05					本書
3区	グリッド遺物				0.05	1.90	0.28	0.67	0	0	0	
3区	非掲載遺物				0.10	2.52	0.93	2.15	0	0	0	
6-001	道路	9M11	中世	39	1.62	0.80	2.35					本書
6-002	水田	9G09	古代	69								本書
6-003	溝	9T12	古代	*								4
6-004	溝	9T12	古代	*								4
6-005	溝	10A12	古代	*								4
6-006	溝	10B12	古代	*								4
6区	グリッド遺物							0				
6区	非掲載遺物				1.62	0.80	2.35	0	0	0	0	

5-2 遺物索引

遺物索引

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	底径	備考
1097	0-002	91	234	須恵器	大甕	古墳	7c	*				頸部突帯
1001	2-066	83	231	須恵器	大甕	古墳	7c	*95.2	52.4	76.4		
1002	2-066	83	231	須恵器	大甕	古墳	7c	*80.0	49.6	76.8		
1003	2-066	83	231	須恵器	大甕	古墳	7c	*78.4	46.0	72.0		窯体付着 自然釉
1004	2-066	83	231	須恵器	大甕	古墳	7c		42.4			歪み大
1005	2-066	83	231	須恵器	大甕	古墳	7c	*31.6	*36.0			突帯
1006	2-066	83	231	須恵器	大甕	古墳	7c	*16.4	44.4			突帯 窯体付着
1007	2-066	83	231	須恵器	大甕	古墳	7c	*14.4	52.2			
1008	2-066	83	231	須恵器	大甕	古墳	7c		*50.8			
1266	2-105	82	238	須恵器	大甕	古墳	7c	*				窯体付着・焼台痕 土師器弥生共伴
1325	13K39g	128	239	須恵器	大甕	古墳	7c	*				置き台溶着
1309	14L32g	128	239	須恵器	大甕	古墳	7c	*				
1201	2区遺構外	127	237	須恵器	大甕	古墳	7c	*				
1222	2区遺構外	127	237	須恵器	大甕	古墳	7c	*				
1312	2区表土	128	239	須恵器	大甕	古墳	7c	*				黒色タール付着
1082	0-002	91	233	須恵器	中型甕	古墳	7c	*				窯体付着
1091	0-002	91	233	須恵器	中型甕	古墳	7c	*27.4				丸底
1092	0-002	91	233	須恵器	中型甕	古墳	7c	*7.2	21.8			
1093	0-002	91	234	須恵器	中型甕	古墳	7c	40.6		41.2		
1306	0-008	71	239	須恵器	中型甕	古代?	8c?	5.0	22.8			
1282	0-015	124	239	須恵器	中型甕	古墳?	7c	*				
1009	2-066	84	231	須恵器	中型甕	古墳	7c	36.6	*18.2	36.4		歪み大
1010	2-066	84	231	須恵器	中型甕	古墳	7c	*34.4	20.0	34.0		
1011	2-066	84	232	須恵器	中型甕	古墳	7c	*44.0	23.6	42.4		歪み小
1012	2-066	84	232	須恵器	中型甕	古墳	7c	*37.6	*25.2	46.4		歪み大 窯体付着
1013	2-066	84	232	須恵器	中型甕	古墳	7c	*34.4		40.4		
1020	2-066	84	232	須恵器	中型甕	古墳	7c	*7.5	*25.4			軟質
1328	3区遺構外	128	239	須恵器	中型甕	古墳	7c	*				
1215	2-009	74	237	須恵器	中型甕	古代	9c	*				
1399	SI1道路	63	240	須恵器	中型甕	古代	9c	*				やや軟質
1096	0-002	91	234	須恵器	小型甕	古墳	7c	*15.4	20.6			
1079	0-002	91	233	須恵器	小型甕	古墳	7c	*22.0	12.4	23.8		上回転下手捻り下歪み
1077	0-002	91	233	須恵器	小型甕	古墳	7c	*27.7	*14.4	27.8		
1024	2-066	84	232	須恵器	小型甕	古墳	6c	*4.1				
1220	2-009	74	237	須恵器	甕	古代	9c	*24.3				還元
1349	0区試掘	128	240	須恵器	把手付甕?	古墳	7c	*				石英大倉
1219	2-009	74	237	須恵器	把手付甕?	古代	8c	*				硬質
1311	14M33g	128	239	須恵器	長頸瓶	古墳?	7c	*12.5				
1199	2区遺構外	127	237	須恵器	長頸瓶	古墳?	7c	*5.4				
1098	0-002	92	234	須恵器	長頸瓶	古墳	7c	*	13.4		14.6	
1080	0-002	92	233	須恵器	提瓶	古墳	7c	24.5	10.3	18.8		側面孔痕 叩き
1076	0-001	89	233	須恵器	平瓶	古墳	7c	*11.1		17.7		
1090	0-001	89	233	須恵器	平瓶	古墳	7c	*				
1231	12E19g	127	237	須恵器	平瓶	古墳	7c	*				
1089	0-001	89	233	須恵器	瓶類	古墳	7c	*4.1	6.0			
1083	0-002	92	233	須恵器	瓶類	古墳	7c	*				
1078	0-002	92	233	須恵器	瓶類	古墳	7c	*11.0		10.4	7.0	手捻り・中性
1081	0-002	92	233	須恵器	瓶類	古墳	7c	*				
1317	12M24g	128	239	須恵器	瓶類	古墳	7c	*				
1308	14L31g	128	239	須恵器	瓶類	古墳	7c	*				
1332	3区遺構外	128	239	須恵器	瓶類	古墳?	7c	*				
1345	9L10g	76	240	須恵器	瓶類	古代	9c	*2.0			*10.0	糸切
1400	18M46g	76	240	須恵器	横瓶?	古代	8c?	*				軟質波状文片口?
1314	2区表土	76	239	須恵器	鉢	古代	9c	*3.8	15.7			
1302	0-005	70	239	須恵器	盤?	古代	8c	*2.8			14.3	
1094	0-002	92	234	須恵器	台付盤	古墳	7c	*6.2			16.6	
1030	2-066	84	232	須恵器	高坏	古墳	7c	*7.8			7.5	
1281	2区遺構外	76	238	須恵器	皿	古代	9c	2.9	14.2		9.2	右糸切 中性
1211	2-009	75	237	須恵器	耳皿	古代	9c	3.7	12.5		6.0	右糸切
1272	12A21g	76	238	須恵器	小型碗	古代	10c	*4.3	10.0			酸化
1242	2区遺構外	76	238	須恵器	小型碗	古代	10c	5.2	*10.6		*5.0	酸化
1209	2-009	75	237	須恵器	片口皿	古代	9c	2.5	14.6		7.8	
1210	2-009	75	237	須恵器	片口皿	古代	9c	3.2	12.8		6.0	糸切
1025	2-066	84	232	須恵器	蓋物蓋	古代	8c	*2.2	*12.6			
1021	2-066	84	232	須恵器	蓋坏蓋	古墳	6c	*3.0	*11.0			小礫多
1023	2-066	84	232	須恵器	蓋坏蓋	古墳	7c	*2.8	*10.0			
1022	2-066	84	232	須恵器	蓋坏身	古墳	7c	1.5	*10.0			
1095	0-002	92	234	須恵器	碗	古代	8c	*4.5	*16.0		*12.4	粗製・軟質
1350	18C48g	76	240	須恵器	碗	古代	9c	7.2	*14.7		*9.0	貼付高台
1205	2-009	74	237	須恵器	碗	古代	9c	*5.4	*15.6		*8.1	右糸切 やや軟質
1206	2-009	74	237	須恵器	碗	古代	9c	5.1	14.8		*7.7	右糸切
1207	2-009	74	237	須恵器	碗	古代	9c	*3.5			*6.8	右糸切 礫多軟質
1208	2-009	74	237	須恵器	碗	古代	9c	*3.7			6.6	右糸切 酸化
1342	6区E試掘	76	240	須恵器	碗	古代	9c	5.0	*12.0		*6.0	糸切 軟質
1343	6区E試掘	76	240	須恵器	碗	古代	9c	*2.7			*8.0	右糸切
1303	0-008	71	239	須恵器	坏	古代	8c	*1.9			*7.0	底調整

SI:菅谷石塚 SN:正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

第5章 資料

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	底径	備考
1301	0-005	70	239	須恵器	坏	古代	9c	・1.7			・7.0	底無調整
1305	0-008	71	239	須恵器	坏	古代	9c	・0.8			・8.0	底無調整
1212	0-009	74	237	須恵器	坏	古代	9c	3.7	13.7		・7.2	右糸切
1213	0-009	74	237	須恵器	坏	古代	9c	・4.0	・13.8		・7.8	右糸切 礫多軟質中性
1279	0-009	75	238	須恵器	坏	古代	9c	4.0	14.8		6.8	右糸切 やや軟質
1287	2区遺構外	76	239	須恵器	坏	古代	9c	4.2	13.0		6.2	右糸切 礫多硬質
1403	SI 1 道路	63	240	須恵器	坏	古代	10c	4.2	11.7		6.2	軟質底右糸切り
1344	6-001	40	240	須恵質	コネ鉢	中世	14c?	*				糸切?
1295	SI 1 道路	63	239	かわらけ	皿	古代	12c?	3.0	10.5		6.0	右糸切
1338	SI 1 道路	63	240	かわらけ	皿	古代	12c?	2.9	・10.3		6.0	右糸切
1035	2-007	22	232	かわらけ	皿	中世	15c	・2.6	・10.6		5.3	左糸切
1036	2-010	26	232	かわらけ	皿	中世	15c	・2.5				
1037	2-010	26	232	かわらけ	皿	中世	15c	2.5	11.4		6.3	左糸切 スス弱
1039	2-012	35	232	かわらけ	皿	中世	15c	2.8	12.0		6.8	左糸切 内スス
1040	2-012	35	232	かわらけ	皿	中世	15c	2.5	11.4		6.5	左糸切 内スス
1041	2-012	35	232	かわらけ	皿	中世	15c	2.6	11.6		7.0	左糸切 外スス
1043	2-014	28	232	かわらけ	皿	中世	15c	・2.2				糸切 1044と同一か
1044	2-014	28	232	かわらけ	皿	中世	15c	・2.1	・9.9		・5.5	左糸切 1043と同一か
1046	2-025	26	232	かわらけ	皿	中世	15c	3.0	14.0		8.2	左糸切
1047	2-025	26	232	かわらけ	皿	中世	15c	3.0	13.5		8.0	左糸切
1048	2-026	35	232	かわらけ	皿	中世	15c	2.6	11.5		6.5	左糸切 内外スス
1051	2-026	35	232	かわらけ	皿	中世	15c	3.2	11.4		7.0	左糸切
1052	2-030	32	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.7	10.8		6.0	左糸切 油煙痕
1053	2-030	32	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.5	11.2		6.4	左糸切 弱油煙痕
1054	2-030	32	233	かわらけ	皿	中世	15c	3.0	11.3		6.5	左糸切 内弱スス
1056	2-030	32	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.7	11.4		6.4	左糸切
1226	2-030	32	237	かわらけ	皿	中世	15c	・2.3	12.2			
1058	2-031	32	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.6	12.0		7.8	左糸切
1059	2-031	32	233	かわらけ	皿	中世	15c	・3.0	・12.8		7.8	左糸切
1060	2-031	32	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.6	12.2		7.7	左糸切
1194	2-033	26	237	かわらけ	皿	中世	15c	*				
1062	2-035	33	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.2	10.5		6.3	左糸切 外スス
1063	2-035	33	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.6	11.7		7.0	左糸切 内外スス
1066	2-041	21	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.6	12.0		7.4	左糸切
1227	2-041	21	237	かわらけ	皿	中世	15c	・3.0				
1067	2-046	28	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.3	11.5		7.8	左糸切
1068	2-046	28	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.5	・11.2		6.0	左糸切
1069	2-054	20	233	かわらけ	皿	中世	15c	・2.8	11.4		7.0	左糸切 油煙痕
1070	2-054	20	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.5	11.2		6.5	左糸切 油煙痕
1071	2-054	20	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.7	11.6		6.9	左糸切
1072	2-054	20	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.7	11.6		7.5	左糸切
1202	2-054	20	237	かわらけ	皿	中世	15c	・2.5				
1073	2-055	28	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.3	10.7		6.8	左糸切
1074	2-055	28	233	かわらけ	皿	中世	15c	2.5	11.2		7.2	左糸切
1263	2-058	20	238	かわらけ	皿	中世	15c	・3.0	12.5		・7.4	弱油煙痕
1268	2-058	20	238	かわらけ	皿	中世	15c	2.9	11.0		・6.8	左糸切 微油煙痕
1261	2-106	35	238	かわらけ	皿	中世	15c	・2.4				糸切 弱油煙痕
1320	12A 20 g	60	239	かわらけ	皿	中世	15c	2.2	・11.0		6.7	左糸切 弱油煙痕
1319	12E 21 g	60	239	かわらけ	皿	中世	15c	2.2	10.0		6.5	左糸切 油煙痕 歪み大
1045	12E 19 g	59	232	かわらけ	皿	中世	15c	2.7	11.8		6.7	左糸切
1200	12E 21 g	59	237	かわらけ	皿	中世	15c	・2.8	・13.0		・7.8	左糸切・スス
1297	2区表土	59	239	かわらけ	皿	中世	15c	・1.7			・7.0	
1315	2区表土	59	239	かわらけ	皿	中世	15c	2.2	11.9		・7.7	
1038	2-012	35	232	かわらけ	小皿	中世	15c	2.0	・8.2		6.0	左糸切 外スス
1049	2-026	35	232	かわらけ	小皿	中世	15c	2.0	8.0		4.4	左糸切 内スス
1050	2-026	35	232	かわらけ	小皿	中世	15c	2.4	8.6		4.8	左糸切 内外スス
1055	2-030	32	233	かわらけ	小皿	中世	15c	2.1	7.6		5.3	左糸切 弱油煙痕
1057	2-031	32	233	かわらけ	小皿	中世	15c	1.7	7.5		5.6	左糸切 外スス
1061	2-031	32	233	かわらけ	小皿	中世	15c	1.8	7.4		5.7	左糸切
1269	2-058	20	238	かわらけ	小皿	中世	15c	2.2	8.3		・5.8	左糸切 油煙痕
1034	2-003	57	232	かわらけ	片口皿	中世	15c	3.1	・11.4		6.5	左糸切 スス微
1042	2-012	35	232	かわらけ	片口皿	中世	15c	3.0	11.5		6.5	左糸切
1065	2-028	23	233	かわらけ	片口皿	中世	15c	2.9	11.7		6.5	左糸切
1064	2-035	33	233	かわらけ	片口皿	中世	15c	2.9	11.2		7.0	左糸切 口唇スス
1271	2-058	20	238	かわらけ	片口皿	中世	15c	2.5	11.4			左糸切 弱スス
1075	2-109	33	233	かわらけ	片口皿	中世	15c	2.3	11.2		6.7	左糸切
1313	2区表土	59	239	かわらけ	片口皿	中世	?	2.1				静止糸切
1351	SN 試掘	59	240	瓦	棧瓦	近世	18c					厚さ1.7
1397	SI 1 道路	63	240	瓦	平瓦	古代		*				還元
1398	SI 1 道路	63	240	瓦	平瓦	古代						厚さ1.8 還元やや軟質
1401	SI 1 道路	63	240	瓦	平瓦	古代		*				酸化
1323	13K 38 g	59	239	瓦質土器	不明	近世	18c	*				
1331	3-002	42	239	瓦質土器	鍋	中世	14c	・13.2	28.1			耳一対か スス
1337	3-003	41	240	瓦質土器	鍋	中世	14c	・14.9				
1327	3-005	42	239	瓦質土器	コネ鉢	中世	14c	13.7	・27.4		12.8	底径 左糸切
1329	3-005	42	239	瓦質土器	コネ鉢	中世	14c	・6.3	25.7			
1326	3-007	41	239	瓦質土器	コネ鉢	中世	14c	*				

SI: 菅谷石塚 SN: 正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	底径	備考
1204	3-009	74	237	黒色土器	碗	古代	9c	*3.2	*11.5		*5.3	内研磨
1232	12E19g	76	237	黒色土器	小型碗	古代	9c	4.5	10.0		6.3	右糸切 墨書「好」
1177	2-013	98	236	土師器	甕	古墳	5c	*10.7	17.0			
1111	2-018	99	234	土師器	甕	古墳	5c	24.2	25.4		7.2	スス 内容物痕
1112	2-018	99	234	土師器	甕	古墳	5c	25.0	16.6	21.8	6.3	
1113	2-018	100	234	土師器	甕	古墳	5c	26.5	15.1	22.7	7.3	
1114	2-018	100	234	土師器	甕	古墳	5c	*24.5		21.0	5.6	礫多
1115	2-018	100	234	土師器	甕	古墳	5c	25.3	15.8	21.8	6.7	
1117	2-018	100	234	土師器	甕	古墳	5c	*16.5	13.8	21.0		
1118	2-018	100	234	土師器	甕	古墳	5c	*9.0				
1119	2-018	100	234	土師器	甕	古墳	5c	*13.5	16.2	17.4		スス
1120	2-018	100	234	土師器	甕	古墳	5c	*12.9	14.2	15.4		
1141	2-019	103	235	土師器	甕	古墳	5c	*16.3		21.7	5.3	
1137	2-019	102	235	土師器	甕	古墳	5c	26.1	17.4	22.0	6.2	胴・底歪み
1140	2-019	102	235	土師器	甕	古墳	5c	28.5	16.4	26.4	3.9	スス
1142	2-019	103	235	土師器	甕	古墳	5c	*12.5	15.8	23.4		
1147	2-020	105	235	土師器	甕	古墳	5c	*19.7	16.2	23.8		
1148	2-020	105	235	土師器	甕	古墳	5c	*13.0	*23.4	*26.2		
1149	2-020	105	235	土師器	甕	古墳	5c	*21.2		22.4	5.5	スス
1240	2-021	107	239	土師器	甕	古墳	5c	*10.2	16.0			
1285	2-061	108	239	土師器	甕	古墳	5c	*				スス
1264	2-063	109	238	土師器	甕	古墳	5c	*8.3	*15.1			燻し焼成
1288	2-063	109	239	土師器	甕	古墳	5c	*9.3	14.9			スス
1296	2区表土	127	239	土師器	甕	古墳	5c				7.0	靱痕
1214	2-009	74	237	土師器	甕	古代	9c	*16.6	19.0	21.7		スス
1221	2-050	118	237	土師器	甕	古墳	4c	*24.4		23.0		胴部のみ転用か
1178	2-013	98	236	土師器	小型甕	古墳	5c	*19.7	13.3	16.0		スス 内容物痕
1110	2-018	101	234	土師器	小型甕	古墳	5c	17.8	21.5		6.3	スス・研磨・軟質
1138	2-019	103	235	土師器	小型甕	古墳	5c	24.7	13.0	19.4	6.5	スス 内容物痕
1181	2-013	98	236	土師器	脚付甕	古墳	5c	*13.0	15.5			焼成良好
1179	2-013	98	236	土師器	台付甕	古墳	5c	*9.1			10.6	
1170	2-015	116	236	土師器	台付甕	古墳	4c	*22.9		24.2		スス 内容物痕?
1161	2-050	118	236	土師器	台付甕	古墳	4c	*2.7		*		
1243	2-062	117	238	土師器	台付甕	古墳	4c	*17.0	15.9	24.1		
1244	2-062	117	238	土師器	台付甕	古墳	4c	*24.6	14.2	23.3		スス 内容物痕
1249	2-069	118	238	土師器	台付甕	古墳	4c	*5.7	17.0			スス
1255	2-080	114	238	土師器	台付甕	古墳	4c	*5.8			9.0	底径
1225	2区遺構外	127	237	土師器	台付甕	古墳	4c	*				遺構報告済み
1391	1-047	113	240	土師器	台付甕	古墳	3c	*				
1246	2-062	117	238	土師器	小型台付甕	古墳	4c	*14.0	11.0	15.2		
1184	2-013	98	236	土師器	甕	古墳	5c	19.0	19.8		8.2	
1108	2-018	100	234	土師器	甕	古墳	5c	24.0	23.8		6.6	
1109	2-019	100	234	土師器	甕	古墳	5c	21.0	24.3		7.3	
1139	2-019	103	235	土師器	甕	古墳	5c	29.8	24.0		6.5	
1230	2-073	111	237	土師器	甕	古墳	5c	29.0	22.4	24.8	9.0	
1124	2-018	101	235	土師器	甕?	古墳	5c	*7.2	16.9			スス
1173	2-015	116	236	土師器	器台	古墳	4c	9.5	9.6		11.8	
1185	2-013	98	236	土師器	高坏	古墳	5c	15.5	19.6		*15.4	
1186	2-013	98	236	土師器	高坏	古墳	5c	16.2	18.2		*15.1	
1187	2-013	98	237	土師器	高坏	古墳	5c	*7.7	21.0			
1189	2-013	98	237	土師器	高坏	古墳	5c	*7.2	*19.0			
1190	2-013	98	237	土師器	高坏	古墳	5c	*6.0	*19.5			
1125	2-018	101	235	土師器	高坏	古墳	5c	13.5	18.3		13.4	
1143	2-019	103	235	土師器	高坏	古墳	5c	13.5	17.4			赤色塗彩
1144	2-019	103	235	土師器	高坏	古墳	5c	*6.2	18.5			赤色塗彩
1155	2-020	105	236	土師器	高坏	古墳	5c	*13.6	17.3			鉄分付着
1156	2-020	105	236	土師器	高坏	古墳	5c	13.0	18.3		13.5	
1157	2-020	105	236	土師器	高坏	古墳	5c	*6.1	17.8			
1158	2-020	105	236	土師器	高坏	古墳	5c	*2.5			12.8	
1273	2-061	108	238	土師器	高坏	古墳	5c	*4.9	*18.0			
1280	2-061	108	238	土師器	高坏	古墳	5c	*5.6	17.1			内容物痕
1292	2-063	109	239	土師器	高坏	古墳	5c	14.2	18.5		*14.5	
1019	2-066	84	232	土師器	高坏	古墳	5c	*8.9				
1033	2-066	84	232	土師器	高坏	古墳	5c	*8.9				
1031	2-066	84	232	土師器	高坏	古墳	6c	*7.8				
1032	2-066	84	232	土師器	高坏	古墳	6c	*8.0				
1229	2-073	111	237	土師器	高坏	古墳	5c	*7.5				
1250	2-087	112	238	土師器	高坏	古墳	5c	*7.7				
1257	2-105	82	238	土師器	高坏	古墳	7c	*7.7				上端調整か 須恵器弥生共伴
1252	2区遺構外	127	238	土師器	高坏	古墳	5c	*12.7	20.8			
1253	2区遺構外	127	238	土師器	高坏	古墳	5c	*12.3	19.5			
1254	2区遺構外	127	238	土師器	高坏	古墳	5c	*5.0	17.5			
1299	2区表土	127	239	土師器	高坏	古墳	5c	*9.6				
1180	2-013	97	236	土師器	埴	古墳	5c	14.6	11.8	13.0		
1182	2-013	97	236	土師器	小型埴	古墳	5c	9.6	7.6	8.6	2.6	スス
1183	2-013	97	236	土師器	埴	古墳	5c	*9.2	12.8	13.6		
1174	2-015	116	236	土師器	埴	古墳	4c	15.2	11.4	15.8		

SI: 菅谷石塚 SN: 正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

第5章 資料

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	底径	備考
1121	2-018	101	234	土師器	埴	古墳	5c	・13.0		14.5		内容物痕
1122	2-018	101	235	土師器	埴	古墳	5c	14.8	10.2	15.0		
1123	2-018	101	235	土師器	埴	古墳	5c	・11.7		14.8		
1151	2-020	105	235	土師器	埴	古墳	5c	・9.8		14.3		
1152	2-020	105	235	土師器	埴	古墳	5c	13.1	9.5	15.2		
1153	2-020	105	235	土師器	埴	古墳	5c	・9.0	8.4	15.0		
1154	2-020	105	236	土師器	小型埴	古墳	5c	7.5	6.4	7.9	3.5	
1278	12A20g	127	238	土師器	注口	古墳?	5c	・				
1150	2-020	105	235	土師器	大型壺	古墳	5c	・19.8			・10.5	
1084	2-066	84	233	土師器	壺	古墳	3c	・				赤色塗彩
1245	2-062	117	238	土師器	壺	古墳	4c	・10.5	22.2			
1176	2-013	98	236	土師器	壺	古墳	5c	・26.3	19.2	25.2		
1169	2-015	116	236	土師器	壺	古墳	4c	30.6	16.5	28.0	・7.6	
1116	2-018	100	234	土師器	壺	古墳	5c	・12.2	19.3			
1262	2-061	108	238	土師器	壺	古墳	5c	・10.1	19.6			
1014	2-066	84	232	土師器	壺	古墳	5c	・12.4	27.0			
1233	2-068	110	238	土師器	壺	古墳	5c	・5.9	15.6			
1238	2-068	110	238	土師器	壺	古墳	5c	・5.0	17.3			
1239	2-068	110	238	土師器	壺	古墳	5c	・5.4	・17.7			
1259	2-105	82	238	土師器	壺	古墳	7c	・7.0			9.2	須恵器弥生共伴
1223	2区遺構外	127	237	土師器	壺	古墳	5c	・4.7	16.6			
1192	2-013	97	237	土師器	碗	古墳	5c	7.0	13.8		3.5	
1193	2-013	97	237	土師器	碗	古墳	5c	5.5	13.5			
1127	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	5.3	13.5			
1128	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	5.5	13.8			
1129	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	5.6	11.6			
1130	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	5.4	11.5			
1131	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	5.5	12.8			
1132	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	・5.2	12.6			
1133	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	・5.7	11.7			
1134	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	6.7	12.5			
1135	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	6.1	13.0			
1136	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5c	5.5	13.4			
1145	2-019	103	235	土師器	碗	古墳	5c	5.6	12.8			
1146	2-019	103	235	土師器	碗	古墳	5c	6.0	14.8			
1162	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5c	6.5	12.8		3.6	
1163	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5c	5.3	11.6			
1164	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5c	・5.5	11.1			
1165	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5c	5.4	14.0			
1166	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5c	・3.8	13.2			
1167	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5c	4.7	13.6			
1283	2-063	109	239	土師器	碗	古墳	5c	5.4	13.3			
1015	2-066	84	232	土師器	碗	古墳	5c	6.0	11.2		6.5	
1017	2-066	84	232	土師器	碗	古墳	5c	・4.5	・12.8			硬質
1018	2-066	84	232	土師器	碗	古墳	5c	・4.2	・13.0			
1234	2-068	110	238	土師器	碗	古墳	5c	6.0	11.0			
1235	2-068	110	238	土師器	碗	古墳	5c	4.5	12.1			
1236	2-068	110	238	土師器	碗	古墳	5c	・5.7	13.5			
1237	2-068	110	238	土師器	碗	古墳	5c	・5.1	9.8			
1228	2-073	111	237	土師器	碗	古墳	5c	・5.0	11.0			
1241	2-021	107	238	土師器	脚付碗	古墳	5c	9.8	13.1		8.5	
1251	2区遺構外	127	238	土師器	脚付碗	古墳	5c	・14.7			・12.5	内容物痕
1126	2-018	101	235	土師器	脚付碗	古墳	5c	・8.6	15.4			赤色塗彩, 軟質
1298	11S22g	127	239	土師器	大型坏	古墳	5c	4.9	13.6		・6.0	
1191	2-013	97	237	土師器	大型坏	古墳	5c	・7.6	16.3			
1188	2-013	97	237	土師器	大型坏?	古墳	5c	・5.9	16.5			
1088	2-056	87	233	土師器	坏	古墳	5c	4.3	11.3			砂粒多
1100	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.3	11.0			
1102	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.9	・9.4			
1105	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.5	10.6			歪み
1107	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.0	10.2			
1099	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.0	10.7			歪み大
1101	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.2	10.8			
1103	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.4	11.5			
1104	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.4	12.8			
1106	0-002	92	234	土師器	坏	古墳	7c	3.0	10.0			
1016	2-066	84	232	土師器	坏	古墳	7c	3.5	12.6			
1026	2-066	84	232	土師器	坏	古墳	7c	3.2	11.2			
1027	2-066	84	232	土師器	坏	古墳	7c	・3.5	・12.0			
1028	2-066	84	232	土師器	坏	古代	8c	2.7	10.8			
1290	18R48g	76	239	土師器	坏	古代	8c	3.4	11.9			
1388	1-046	133	240	弥生	甕	弥生	2c	・7.7			10.4	
1389	1-048	135	240	弥生	甕	弥生	2c	・				遺構報告済み
1392	2-065	134	240	弥生	甕	弥生	2c	・				
1340	0-029	132	240	弥生	甕	弥生	2c		20.0	22.4	7.8	粉痕?
1265	1-019	135	238	弥生	甕	弥生	2c	27.6	18.0	19.8	8.5	遺構報告済み
1171	2-015	116	236	弥生	甕	弥生	2c	・9.2	15.8			

SI: 菅谷石塚 SN: 正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

遺物索引

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	底径	備考
1247	2-062	117	238	弥生	甕	弥生	3c	・9.5	20.0			スス 土師器共伴
1318	12 F 21 g	135	239	弥生	甕	弥生	2c	*				
1341	0-029	132	240	弥生	台付甕	弥生	2c	・15.5	13.8			
1383	0-029	132	240	弥生	台付甕	弥生	2c	・9.5	13.0			
1258	2-015	116	238	弥生	小型台付甕	弥生	2c	・6.0	10.5			
1385	1-024	135	240	弥生	小型台付甕	弥生	2c	・7.2	9.5			遺構報告済み
1386	1-024	135	240	弥生	小型台付甕	弥生	2c	・5.6	・9.2			遺構報告済み
1387	1-024	135	240	弥生	小型甕	弥生	2c	・7.0	7.0			遺構報告済み
1172	2-015	116	236	弥生	壺	弥生	2c	・10.0				
1270	1-019	135	238	弥生	壺	弥生	2c	・13.9	23.8			遺構報告済み
1168	2-015	116	236	弥生	壺	弥生	2c	・12.5				
1316	12 E 21 g	135	239	弥生	壺	弥生	2c	*				
1286	2区遺構外	135	239	弥生	壺	弥生	3c	・4.8				軟質 パレス模倣か
1336	3区遺構外	135	240	弥生	壺	弥生	2c	*				
1330	KS 不明	135	239	弥生	壺	弥生	2c	・7.7	19.0			
1384	1-024	135	240	弥生	壺	弥生	2c	・5.1				遺構報告済み
1390	1-047	113	240	弥生	古墳	弥生	3c	*				土師器共伴
1393	2区遺構外	135	240	弥生	壺	弥生	2c	*				赤色塗彩
1394	2-077	135	240	弥生	壺	弥生	2c	*				遺構報告済み
1395	2-065	134	240	弥生	壺	弥生	2c	*				I,II期
1224	2区遺構外	135	237	弥生	壺?	弥生	中期	*				中葉～後半
1267	1-019	135	238	弥生	高坏	弥生	2c	・5.1				遺構報告済み
1160	2区遺構外	135	236	弥生	高坏	弥生	2c	・3.5			8.5	底径 赤色塗彩 土師器共伴 I期
1086	2区遺構外	135	233	弥生	高坏	弥生	2c	*				赤色塗彩 須恵器土師器共伴
1260	2-015	116	238	弥生	高坏	弥生	2c	*				赤色塗彩
1248	2-062	117	238	弥生	高坏	古墳	2c	・7.7				
1256	2-105	82	238	弥生	高坏	古墳	7c	・6.9				
1339	0-029	132	240	弥生	鉢	弥生	2c	6.3	13.5		3.7	赤色塗彩
1087	2区遺構外	135	233	弥生	有孔土製品	弥生	2c	*				
1159	2区遺構外	135	236	弥生?	不明土製品	弥生?	2c	・3.0			・3.1	
1196	2区遺構外	136	237	縄文	深鉢	縄文	後期	・11.1				堀之内か
1197	2区遺構外	136	237	縄文?	鉢?	縄文?	不明	*				
1198	2区遺構外	136	237	縄文?	鉢?	縄文?	不明	*				
1195	2区遺構外	136	237	縄文?	鉢?	縄文?	晩期?	*				
1085	2区遺構外	136	233	縄文?	鉢?	縄文?	後期?	*				貼り付け渦文
1396	1-047	113	240	縄文?	鉢?	縄文?		*				土師器共伴
1366	13K38 g	60	口絵4	磁器	青花碗	中世	16後17前	・2.5	*		・4.6	景德鎮
1369	2区表土	59	口絵4	磁器	青花碗?	近世	18後19前	*				景德鎮?
1377	2-025	26	口絵4	磁器	青磁皿	近世	17c後	*				肥前波佐見
1373	1区水路東	60	口絵4	磁器	青磁鉢	中世	12c	*				同安窯
1371	0区表土	60	口絵4	磁器	青磁鉢	中世	15c	*				竜泉窯
1372	2区遺構外	60	口絵4	磁器	青磁碗	中世	12c	*				同安窯
1380	1区水路東	60	口絵4	磁器	青磁碗	中世	13c	*				竜泉窯系
1378	2-003	57	口絵4	磁器	青磁碗	中世	15c	*				竜泉窯系
1379	2-003	57	口絵4	磁器	青磁碗	中世	15c	*				竜泉窯系
1375	12A20 g	60	口絵4	磁器	青白磁合子	中世	14c	*				景德鎮
1367	6区表土	59	口絵4	磁器	染付皿	近世	1680/ 1730	*				肥前有田
1368	13K27 g	59	口絵4	磁器	染付碗	近世	1680/ 1740	*				肥前 コンニャク版
1381	11S20 g	60	口絵4	磁器	白磁皿	中世	13c	*				
1382	12B19 g	60	口絵4	磁器	白磁皿	中世	13c	*				
1376	12A18 g	60	口絵4	磁器	白磁皿	中世	13c	*				
1402	SI 1 道路	63	口絵4	陶器	緑釉皿	古代	8c	*				猿投 硬質線刻
1352	SN24	68	240	陶器	灰釉碗	古代	9c	・3.2			8.0	美濃
1356	11S18 g	76	口絵4	陶器	灰釉碗	古代	9c	*				猿投
1216	2-009	74	237	陶器	灰釉碗	古代	9c	・1.5			6.8	猿投
1217	2-009	74	237	陶器	灰釉碗	古代	9c	・3.0			・7.7	猿投
1354	2区南表土	76	口絵4	陶器	灰釉碗	古代	9c	・3.8	・13.0			猿投
1218	2-009	74	237	陶器	灰釉瓶類	古代	9c	・3.5			12.0	猿投
1321	2区表土	76	口絵4	陶器	灰釉瓶類	古代	9c	・3.1			8.0	猿投
1355	2区表土	60	口絵4	陶器	灰釉瓶類	中世	12c	*				山茶碗窯
1374	1区水路東	59	口絵4	陶器	灰釉小皿	近世	17c	*				瀬戸美濃
1364	6区表土	59	口絵4	陶器	灰釉小皿	近世	18c	*				瀬戸美濃
1365	3-003	41	口絵4	陶器	灰釉盤	近世	18c	*				瀬戸美濃
1304	0区遺構外	59	239	陶器	灰釉鬺水入れ	近世	18c	*				瀬戸美濃 墨書
1360	2-047	58	口絵4	陶器	志野釉皿	近世	17c	・1.8			7.5	瀬戸美濃
1363	6-001	40	口絵4	陶器	志野釉小皿	近世	17c	*				瀬戸美濃
1357	2-047	58	口絵4	陶器	鉄絵皿	近世	17c	2.5	・12.0		・6.8	瀬戸美濃
1358	2-047	58	口絵4	陶器	鉄絵皿	近世	17c	2.9	・12.2		・6.9	瀬戸美濃
1203	2-001	57	口絵4	陶器	鉄絵皿	近世	18c	*				瀬戸美濃? 硬質
1359	13J41 g	59	口絵4	陶器	鉄絵皿	近世	17c	・2.5	・12.0			瀬戸美濃 酸化
1362	6-001	40	口絵4	陶器	天目碗	中世	15c	*				瀬戸美濃
1361	6-001	40	口絵4	陶器	天目碗	中世	15c	*				瀬戸美濃? 灰白色胎土
1370	3-003	41	口絵4	陶器	呉器手碗	近世	18c	・4.0			・4.8	肥前 畳付重ね痕 還元
1300	0-014	40	239	焼締陶器	甕	中世	12c	*				渥美
1307	0-016	53	239	焼締陶器	コネ鉢	中世	13c	*				

SI: 菅谷石塚 SN: 正観寺西原 それ以外は小八木志貝戸

第5章 資料

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	備考
1348	18M46 g	128	240	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1289	18O51 g	127	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1293	19C46 g	127	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1335	3区遺構外	128	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1334	3区遺構外	128	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1294	SI遺構外	127	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1353	SN不明	128	240	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1310	0-015	124	239	埴輪	形象	古墳	6 c	*			
1324	13J41 g	128	239	埴輪	形象	古墳	6 c	*			線刻
1029	2-066	84	232	埴輪	形象	古墳	6 c	*			小片
1333	3区遺構外	128	239	埴輪	形象	古墳	6 c	*			
1322	13K39 g	128	239	埴輪	形象?	古墳	6 c	*			
1347	18M46 g	128	240	埴輪	形象?	古墳	6 c	*			
1346	18M46 g	128	240	埴輪	形象?	古墳	6 c	*			
1284	SN表採	127	239	埴輪	靱?	古墳	6 c	*			
1275	12C20 g	135	238	土製品	円盤	弥生	1 c	3.7		3.7	厚さ1.3
1276	2区遺構外	135	238	土製品	円盤	弥生	1 c	2.7		2.6	厚さ1.0
1175	2-015	116	236	土製品	勾玉	弥生?	2 c	*4.5		2.4	
1277	2区表土	135	238	土製品	勾玉	弥生?	2 c	*3.5		1.9	
1291	2-019	103	239	土製品	勾玉	古墳?	5 c	3.5		2.3	11.1g
1274	2-087	112	238	土製品	紡錘車	古墳?	5 c?	4.6			厚さ1.6 一部赤色顔料付着 31g
番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	縦	横	重量	備考
2110	4-005	59	241	石像	仏頭	近世	18 c	*14.0	8.5	2 kg	
2001	2-027	18	240	二ツ岳軽石	五輪塔空風輪	中世	15 c	28.4	14.4	3.1kg	梵字部墨彩
2006	2-028	23	241	二ツ岳軽石	五輪塔空風輪	中世	15 c	26.0	12.8	3.3kg	
2009	2-031	32	241	二ツ岳軽石	五輪塔空風輪	中世	15 c	25.0	12.6	3.5kg	
2002	2-027	18	240	二ツ岳軽石	五輪塔火輪	中世	15 c	11.8	21.0	3.2kg	
2007	2-028	23	241	二ツ岳軽石	五輪塔火輪	中世	15 c	12.4	22.2	1.7kg	
2003	2-027	18	240	二ツ岳軽石	五輪塔水輪	中世	15 c	13.8	22.0	6.1kg	
2005	2-027	18	241	粗粒輝石安山岩	五輪塔水輪	中世	15 c	15.8	22.4	9.7kg	
2011	2区表土	60	241	二ツ岳軽石	五輪塔水輪	中世	15 c	13.2	20.0	4.2kg	種子不明
2012	2区表土	60	241	二ツ岳軽石	五輪塔水輪	中世	15 c	12.0	20.4	3.9kg	種子不明
2004	2-027	18	240	二ツ岳軽石	五輪塔地輪	中世	15 c	16.4	21.0	7.6kg	梵字部赤彩
2008	2-028	23	241	二ツ岳軽石	五輪塔地輪	中世	15 c	14.0	19.4	5.2kg	梵字部墨彩
2029	2-056	88	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.6	5.2		
2111	2-056	88	241	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.2	2.3		
2058	2-066	84	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.5	3.3		
2063	2-066	85	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.4	*1.9		
2067	2-066	85	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.2	2.3		
2080	2-066	84	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.1	3.4		
2086	2-066	84	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.0	3.0		
2095	2-066	85	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	1.9	1.7		
2099	2-066	84	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.9	2.9		
2048	2区遺構外	128	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.7	2.7		
2105	2区遺構外	129	口絵4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*3.0	3.3		
2094	2-066	85	口絵4	滑石	模造品鏡形未成品	古墳	6 c	3.5	3.7		
2013	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*6.2	3.3		
2016	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.5	2.0		
2020	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	3.8	2.1		
2021	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*2.2	*1.8		
2022	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*4.4	2.6		
2023	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*3.7	2.2		
2024	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*3.0	*2.0		
2025	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	3.2	1.4		
2026	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.0	2.0		
2027	2-056	87	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*2.6	*1.3		
2028	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.8	1.6		
2030	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	5.2	2.1		
2031	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.2	2.3		
2032	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*3.6	1.5		
2033	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.2	1.7		
2034	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*3.1	*1.6		
2036	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*4.3	1.8		
2037	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*3.0	1.8		
2038	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*4.5	*2.2		
2039	2-056	88	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*2.6	1.8		
2051	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.0	1.9		
2057	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*2.4	*1.2		
2059	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*5.3	2.4		
2060	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	3.5	1.4		
2064	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*4.2	2.0		
2065	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.8	2.2		
2069	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*2.2	1.6		
2071	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*0.9	*1.6		
2072	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.3	2.0		
2073	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	4.9	2.0		
2074	2-066	85	口絵4	滑石	模造品劍形	古墳	6 c	*4.2	1.5		

SI: 菅谷石塚 SN: 正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	縦	横	重量	備考
2075	2-066	85	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	3.7	1.8		
2076	2-066	85	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	3.1	2.0		
2081	2-066	85	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	5.5	2.2		
2083	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	3.1	1.4		上端削り
2084	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	3.7	2.2		
2090	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	3.4	2.6		
2091	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	3.9	1.6		
2092	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	1.5	1.7		
2100	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	3.1	2.0		
2046	2区遺構外	128	241	滑石	模造品剣形	古墳	6c	3.0	1.4		
2053	2区遺構外	128	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	2.3	2.0		
2055	2区遺構外	129	口絵4	滑石	模造品剣形	古墳	6c	2.5	2.3		
2062	2-066	85	口絵4	滑石	模造品剣形(大)	古墳	5c	11.7	3.9	70g	
2014	2-056	88	口絵4	滑石	模造品剣形未成品	古墳	6c	3.3	2.1		
2061	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形未成品	古墳	6c	5.9	2.3		
2088	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形未成品	古墳	6c	6.0	1.6		
2089	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形未成品	古墳	6c	1.5	1.6		
2096	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形未成品	古墳	6c	3.4	2.1		
2017	2-056	88	口絵4	滑石	模造品剣形未成品?	古墳	6c	1.4	2.3		
2018	2-056	88	口絵4	滑石	模造品剣形未成品?	古墳	6c	1.7	2.3		
2042	2-056	89	口絵4	滑石	模造品剣形未成品?	古墳	6c	3.7	1.3		
2015	2-056	88	口絵4	滑石	模造品剣形?	古墳	6c	3.0	0.8		
2040	2-056	88	口絵4	滑石	模造品剣形?	古墳	6c	2.3	2.2		
2066	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形?	古墳	6c	2.4	2.5		
2068	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形?	古墳	6c	5.7	3.1		
2087	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形?	古墳	6c	3.3	1.9		
2126	2-066	86	口絵4	滑石	模造品剣形?	古墳	6c	2.2	2.1		
2035	2-056	88	口絵4	滑石	模造品勾玉形	古墳	6c	3.6	1.6		
2085	2-066	86	口絵4	滑石	模造品勾玉形	古墳	6c	3.6	1.6		
2098	2-066	86	口絵4	滑石	模造品勾玉形	古墳	6c	4.0	2.0		
2044	2-056	88	口絵4	滑石	荒割片	古墳	6c	4.3	1.1		
2103	2-066	86	口絵4	滑石	荒割片	古墳	6c	2.8	1.7		
2102	2-066	86	口絵4	滑石	剥片	古墳	6c	2.0	1.7		
2082	2-066	86	口絵4	滑石	不明	古墳	6c	0.8	1.6		
2093	2-066	86	口絵4	滑石	不明	古墳	6c	1.5	1.7		
2101	2-066	86	口絵4	滑石	不明小片	古墳	6c	2.9	1.3		
2019	2-056	89	口絵4	滑石	不明破片	古墳	6c	3.8	2.4		
2041	2-056	89	口絵4	滑石	模造品不明未成品	古墳	6c	2.5	1.1		
2043	2-056	89	口絵4	滑石	模造品不明未成品	古墳	6c	2.2	1.9		
2070	2-066	86	口絵4	滑石	白玉	古墳	6c	0.6			厚さ0.4
2077	2-066	86	口絵4	滑石	白玉	古墳	6c	0.4			厚さ0.3
2078	2-066	86	口絵4	滑石	白玉	古墳	6c	0.5			厚さ0.3
2079	2-066	86	口絵4	滑石	白玉	古墳	6c	0.4			厚さ0.2
2114	12B21g	129	241	蛇紋岩	勾玉	古墳?	6c	2.1			厚さ0.9
2113	2区表土	129	241	滑石	勾玉	古墳	6c	2.3			厚さ0.9
2120	3-005	43	241	粗粒輝石安山岩	石臼	中世	14c	21.1	24.5	6.2kg	上玉
2125	2-066	86	242	粗粒輝石安山岩	石皿	不明	?	14.1	12.0	600g	
2104	2-093	135	241	粗粒輝石安山岩	石錘	弥生?	?	4.5	3.6	40g	遺構報告済み
2108	2-019	103	241	珪藻土	鉢型	不明	?	13.0	21.8	700g	
2116	12A20g	60	241	雲母石英片岩	板碑	中世	15c	17.6	19.8	2.2kg	種子など不明
2117	2-009	75	241	未固結凝灰岩	竈袖石	古代	9c	14.5	14.5	2.0kg	
2118	3-005	43	241	二ツ岳軽石	凹石	中世?	?	19.7	18.4	2.5kg	
2010	2-045	30	241	石製品	凹石	不明	?	16.9	17.1	1.6kg	
2122	2-013	98	242	砂岩	磨石	不明	?	6.1	2.6	20g	薄板状
2124	3-005	43	242	粗粒輝石安山岩	磨石	不明	?	22.4	25.4	4.8kg	
2052	2区遺構外	59	241	流紋岩	砥石	近世?	17c?	3.8	3.4	44g	
2050	2-031	32	241	デイサイト	砥石	不明	?	12.4	7.2	950g	2面使用
2054	2-054	21	241	牛伏砂岩	砥石	不明	?	4.7	3.7	40g	
2047	2-009	75	241	砥沢石	砥石	不明	?	16.0	4.2	300g	
2045	2-013	98	241	滑石質蛇紋岩	紡錘車	古墳	5c	4.2	4.2	35g	
2106	1-014	135	241	凝灰岩質砂岩	紡錘車	弥生	2c	4.7	5.0	26g	遺構報告済み
2121	0-010	124	242	砥沢石	紡錘車未成品	古墳?	5c?	3.2	3.2	26g	
2049	2-021	107	241	二ツ岳軽石	立方体軽石	不明	?	1.4	1.4	1g	
2056	2-066	86	241	二ツ岳軽石	不明	古墳?	?	11.4	8.2	270g	削り面2カ所
2119	3-005	43	241	二ツ岳軽石	不明	不明	?	10.3	7.8	240g	
2097	2-056	89	241	砂岩	磨製石器	古墳?	?	3.9	6.1	29.6g	
2123	2-062	117	242	砂岩	磨石	不明	?	6.7	7.0	112g	
2115	2-066	86	241	粗粒輝石安山岩	石斧未成品?	不明	?	15.2	7.4	700g	
2107	2-097	135	241	磨製石器	磨製石鏃	弥生	2c	2.0	2.3		遺構報告済み
2109	遺構外	136	241	珪質頁岩	スクレーパー	縄文	?	15.9	9.5	590g	
2112	遺構外	136	241	黒曜石	打製石鏃(有莖)	縄文?	?	1.7	1.3		
3123	SN13	50	244	鉄製品	釣り手?	不明	?	28.0	0.5		2点
3124	2-032	36	244	鉄製品	釘	近世?	?	10.6	0.7		
3120	SN02	46	244	鉄製品	釘	不明	?	4.2	0.7		
3125	2-045	30	244	鉄製品	刀子	中世	15c	18.0	1.8		
3122	SN09	66	244	鉄製品	不明	古代?	11c?	11.7	5.0		楔状
3126	2-015	116	244	鉄製品	鏃	弥生	3c	2.8	2.3		土師器共伴

SI:菅谷石塚 SN:正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

第5章 資料

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	縦	横	重量	備考
3121	0-007	54	244	銅製品	不明	不明	?	・3.7		2.2	薄板状
3044	2-031	33	242	銅銭	開元通宝	中世	621年				唐
3046	2-035	33	242	銅銭	開元通宝	中世	621年				唐
3051	2-038	25	242	銅銭	開元通宝	中世	621年				唐
3081	2-048	21	242	銅銭	開元通宝	中世	621年				唐
3083	2-048	21	242	銅銭	開元通宝	中世	621年				唐
3094	2-054	21	242	銅銭	開元通宝	中世	621年				唐
3099	2-106	35	242	銅銭	開元通宝	中世	621年				唐
3088	2-053	27	242	銅銭	開元通宝?	中世	621年				唐
3097	2-064	16	242	銅銭	開元通宝?	中世	621年				唐
3127	9 T 12 g	60	242	銅銭	淳化元宝	中世	990年				北宋
3049	2-038	25	242	銅銭	至道元宝?	中世	995年				北宋
3009	2-007	22	242	銅銭	咸平元宝	中世	999年				北宋
3034	2-028	23	242	銅銭	咸平元宝	中世	999年				北宋
3043	2-031	33	242	銅銭	景德元宝	中世	1005年				北宋
3071	2-045	30	242	銅銭	景德元宝	中世	1005年				北宋
3115	12 B 19 g	60	242	銅銭	景德元宝	中世	1005年				北宋
3102	2-106	35	242	銅銭	景德元宝?	中世	1005年				北宋
3013	2-010	26	242	銅銭	祥符通宝	中世	1009年				北宋
3067	2-045	30	242	銅銭	天禧通宝	中世	1018年				北宋
3104	2-106	35	242	銅銭	天禧通宝	中世	1018年				北宋
3023	2-025	26	242	銅銭	天聖元宝	中世	1023年				北宋
3041	2-031	33	242	銅銭	天聖元宝	中世	1023年				北宋
3093	2-054	21	242	銅銭	天聖元宝	中世	1023年				北宋
3020	2-025	26	242	銅銭	明道元宝	中世	1023年				北宋
3075	2-046	28	242	銅銭	明道元宝	中世	1023年				北宋
3010	2-007	22	242	銅銭	景祐元宝	中世	1034年				北宋
3005	2-006	26	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3012	2-010	26	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3056	2-038	25	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3065	2-045	30	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3070	2-045	30	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3072	2-045	30	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3074	2-046	28	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3085	2-048	21	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3109	2-109	33	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3111	2-109	33	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3112	2-092	56	242	銅銭	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3022	2-025	26	242	銅銭	皇宋通宝?	中世	1039年				北宋
3026	2-026	35	243	銅銭	至和元宝	中世	1054年				北宋
3062	2-044	25	243	銅銭	至和元宝	中世	1054年				北宋
3029	2-027	18	243	銅銭	嘉祐通宝	中世	1057年				北宋
3095	2-058	20	243	銅銭	嘉祐通宝	中世	1057年				北宋
3106	2-109	33	243	銅銭	嘉祐通宝	中世	1057年				北宋
3050	2-038	25	243	銅銭	嘉祐通宝?	中世	1057年				北宋
3019	2-012	35	243	銅銭	治平元宝	中世	1064年				北宋
3066	2-045	30	243	銅銭	治平元宝	中世	1064年				北宋
3078	2-046	28	243	銅銭	治平元宝	中世	1064年				北宋
3080	2-048	21	243	銅銭	治平元宝	中世	1064年				北宋
3090	2-054	21	243	銅銭	治平元宝	中世	1064年				北宋
3101	2-106	35	243	銅銭	治平元宝	中世	1064年				北宋
3025	2-026	35	243	銅銭	熙寧元宝	中世	1068年				北宋
3040	2-029	26	243	銅銭	熙寧元宝?	中世	1068年				北宋
3001	2-004	29	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3002	2-004	29	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3003	2-006	26	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3032	2-027	18	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3038	2-028	23	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3052	2-038	25	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3054	2-038	25	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3060	2-039	33	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3079	2-048	21	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3089	2-054	21	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3107	2-109	33	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3113	12 E 20 g	60	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3117	2区表土	60	243	銅銭	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3004	2-006	26	243	銅銭	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3031	2-027	18	243	銅銭	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3063	2-044	25	243	銅銭	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3086	2-048	21	243	銅銭	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3096	2-058	20	243	銅銭	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3007	2-006	26	243	銅銭	元祐通宝?	中世	1093年				北宋
3021	2-025	26	243	銅銭	元祐通宝?	中世	1093年				北宋
3015	2-010	26	243	銅銭	紹聖元宝	中世	1094年				北宋
3033	2-027	18	243	銅銭	紹聖元宝	中世	1094年				北宋
3042	2-031	33	243	銅銭	紹聖元宝	中世	1094年				北宋
3058	2-038	25	243	銅銭	紹聖元宝	中世	1094年				北宋

SI: 菅谷石塚 SN: 正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	縦	横	重量	備考
3110	2-109	33	243	銅銭	紹聖元宝	中世	1094年				北宋
3017	2-012	35	243	銅銭	元符通宝	中世	1098年				北宋
3047	2-035	33	243	銅銭	聖宋元宝	中世	1101年				北宋
3082	2-048	21	243	銅銭	聖宋元宝	中世	1101年				北宋
3014	2-010	26	243	銅銭	聖宋元宝?	中世	1101年				北宋
3030	2-027	18	243	銅銭	政和通宝	中世	1111年				北宋
3061	2-039	33	243	銅銭	政和通宝	中世	1111年				北宋
3087	2-053	27	243	銅銭	大定通宝	中世	1178年				金
3011	2-007	22	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3028	2-027	18	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3037	2-028	23	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3048	2-038	25	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3053	2-038	25	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3059	2-039	33	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3064	2-044	25	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3091	2-054	21	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3100	2-106	35	244	銅銭	洪武通宝	中世	1368年				明
3116	12 B 19 g	60	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3006	2-006	26	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3008	2-006	26	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3016	2-012	35	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3018	2-012	35	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3024	2-025	26	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3035	2-028	23	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3036	2-028	23	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3039	2-028	23	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3045	2-033	26	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3057	2-038	25	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3068	2-045	30	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3098	2-064	16	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3103	2-106	35	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3105	2-106	35	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3108	2-109	33	244	銅銭	永楽通宝	中世	1408年				明
3055	2-038	25	244	銅銭	宣徳通宝	中世	1433年				明
3114	12 E 20 g	60	243	銅銭	不明元宝	中世	?				不明
3027	2-026	35	243	銅銭	不明元宝	中世	?				北宋?
3069	2-045	30	243	銅銭	不明元宝	中世	?				北宋?
3084	2-048	21	243	銅銭	不明元宝	中世	?				北宋?
3073	2-045	30	243	銅銭	銭種不明	中世	?				不明
3076	2-046	28	243	銅銭	銭種不明	中世	?				不明
3077	2-046	28	243	銅銭	銭種不明	中世	?				不明
3092	2-054	21	243	銅銭	銭種不明	不明	?				
3118	2区表土	59	243	銅銭	十銭?	明治?	19, 20c				円孔
4001	2-004		244	人骨	大腿骨など数片	中世	15 c				成人
4003	2-006		244	人骨	微細骨片10数片	中世	15 c				
4005	2-007		244	人骨	上肢骨片10数片	中世	15 c				成人
4008	2-014		245	人骨	肢骨片数片	中世	15 c				成人
4009	2-017		245	人骨	上肢骨片など焼骨数片	中世	15 c				成人
4010	2-025		245	人骨	肢骨片数片	中世	15 c				
4012	2-026		245	人骨	大腿骨片など数10片	中世	15 c				成人
4014	2-027		245	人骨	焼骨片数10片	中世	15 c				
4016	2-029		245	人骨	小骨片	中世	15 c				
4018	2-030		245	人骨	上肢骨片数10片	中世	15 c				成人
4019	2-031		245	人骨	大腿骨片など肢骨片	中世	15 c				成人
4021	2-032		246	人骨	肢骨片など数片	中世	15 c				成人
4024	2-038		246	人骨	大腿骨片? 2片	中世	15 c				成人
4026	2-039		246	人骨	肢骨片数10片	中世	15 c				成人
4028	2-041		246	人骨	肢骨片数10片	中世	15 c				成人
4031	2-046		246	人骨	大腿骨片など数10片	中世	15 c				
4032	2-048		246	人骨	肢骨片数片	中世	15 c				
4034	2-053		247	人骨	肢骨片	中世	15 c				
4036	2-054		247	人骨	肋骨片や肢骨片10数片	中世	15 c				
4042	2-109		247	人骨	肢骨片	中世	15 c				
4076	3-002		口絵 4	人骨?	骨片	不明	?				
4023	2-033		246	人歯	女	中世	15 c				思春期~青年期 小柄
4043	2-109		247	人歯	女	中世	15 c				青年期 小柄
4011	2-025		245	人歯	女	中世	15 c				壮年期
4040	2-058		247	人歯	女	中世	15 c				壮年期 犬歯過度使用
4025	2-039		246	人歯	女	中世	15 c				壮年期 犬歯過度使用
4027	2-039		246	人歯	女か	中世	15 c				壮年期 異常咬耗
4038	2-055		247	人歯	女	中世	15 c				壮年期 犬歯過度使用
4004	2-006		244	人歯	女	中世	15 c				壮年期
4017	2-029		245	人歯	女	中世	15 c				壮年期
4029	2-041		246	人歯	女	中世	15 c				壮年期 異常咬耗
4007	2-012		244	人歯	女	中世	15 c				壮年期 超小型
4033	2-048		247	人歯	女	中世	15 c				壮年~熟年期前半 異常咬耗
4006	2-007		244	人歯	女	中世	15 c				壮年後半~熟年期前半

SI: 菅谷石塚 SN: 正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

第5章 資料

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	縦	横	重量	備考
4013	2-026		245	人歯	男	中世	15c				壮年期
4002	2-004		244	人歯	男	中世	15c				壮年～熟年期
4020	2-031		245	人歯	不明	中世	15c				青年期?
4030	2-045		246	人歯	不明	中世	15c				青年～壮年期
4041	2-106		247	人歯	不明	中世	15c				青年期後半～壮年期
4022	2-032		246	人歯	不明	中世	15c				壮年期
4035	2-053		247	人歯	不明	中世	15c				壮年期? 異常咬耗
4015	2-027		245	人歯	不明	中世	15c				壮年期?
4037	2-054		247	人歯	不明	中世	15c				壮年～熟年期前半 異常咬耗
4039	2-058		247	鹿角	角幹部	中世	15c				
4044	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4045	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				老牛
4046	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4047	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4048	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4049	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				
4050	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				
4051	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4055	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				老牛
4056	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4057	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4059	0-001		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				若い成牛
4061	0-002		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				若い成牛
4062	0-002		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4063	0-002		口絵4	獣歯	牛	古墳	7c				成牛
4064	0-005		口絵4	獣歯	牛	不明	?				成牛
4065	0-005		口絵4	獣歯	牛	不明	?				若い成牛
4066	0-006		口絵4	獣歯	牛	不明	?				若い成牛
4067	0-008		口絵4	獣歯	牛	不明	?				若い成牛
4069	14K31g		口絵4	獣歯	牛	不明	?				成牛
4087	SIAs- B下水田		248	獣足跡	牛	古代	12c				
4075	2-108		口絵4	獣歯	猪	不明	?				2か月獣
4072	2-105		口絵4	獣歯	鹿?猪?	不明	?				焼骨
4073	2-105		口絵4	獣歯	鹿?猪?	不明	?				焼骨
4053	0-001		口絵4	獣歯	馬	古墳	7c				壮齢馬
4060	0-001		口絵4	獣歯	馬	古墳	7c				壮齢馬
4068	14K31g		口絵4	獣歯	馬	不明	?				幼齢馬
4070	2-092		口絵4	獣歯	馬	不明	?				
4071	2-092		口絵4	獣歯	馬	不明	?				壮齢馬
4086	SI 2 道路		248	獣歯	馬	中世					5歳馬 在来馬
4052	0-001		口絵4	獣歯	不明	古墳	7c				
4058	0-001		口絵4	獣骨	牛?馬?	古墳	7c				
4054	0-001		口絵4	獣骨	不明	古墳	7c				
4074	2-105		口絵4	獣骨	不明	不明	?				焼骨
4077	2-001		口絵4	骨製品	櫛	近世	18c				
4084	0-025	52	248	木器	桶	近世	18c?	65.0	9.4		6個体繋ぎ 最大長のもの
4081	6-001	40	248	木製品	角材	近世	18c	41.8	10.0		
4080	6-001	40	248	木製品	板材	近世	18c	53.0	11.3		
4083	6-001	40	248	木製品	種	近世	18c	46.3	33.7		くり貫き
4082	2-091	44	248	木器	釣瓶	中世	14c?	20.7	20.7		厚さ1.0
4085	1-007	135	248	木製品	杭	弥生	2c	7.2	2.6		遺構報告済み
4079	1-007	135	248	木製品	残片	弥生	2c	17.9	5.2		遺構報告済み
4078	0-007	54	248	木製品	杭	不明	?	24.0	4.8		
4088	SN02		248	炭化種子		近世					エゴノキ種子
4089	6区試掘		248	炭化種子		古代?					モモ核

SI：菅谷石塚 SN：正観寺西原 それ以外は小八木志志貝戸

第6章 写 真

写真資料の掲載内容

- 1 遺構写真は全撮影カット、遺物写真は報告遺物全点を掲載した。大部分の遺物写真は次頁より基本的に番号順に示した。ただし銅銭は銭種別である。また陶磁片と獣歯は巻頭口絵とした。
- 2 遺構写真は口絵に一部を印刷掲載したが、大多数は付録のCD-ROMに収録した。遺構番号及び全体図からの検索及び拡大も可能である。使用方法は、下記を参照されたい。なお弥生時代を含める重要遺物の写真も入っている。

遺構写真CD-ROM使用方法

付録CD-ROMには、全遺構と重要遺物写真が、Adobe(R) Acrobat形式 (PDFファイル) で収録されている。PDFファイルはAdobe Acrobat(R)Readerで閲覧することができる。本CD-ROMには、Adobe Acrobat(R)Reader4.0が収録されているので、使用コンピュータにインストールして利用できる (既にインストール済みの場合は必要はない)。また、Acrobat Reader3.0では正常に表示されない場合があるので、Acrobat Reader4.0をインストールすることを奨める。以下、Acrobat Readerのインストール方法と使用法を示すので、参考にされたい。

1. Acrobat Readerインストール方法

【Windows 版 Acrobat Reader4.0のインストール】

Windows 版Acrobat Reader4.0のインストールに必要なシステム

- Intel i486およびPentiumまたは100%互換のプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
- Microsoft Windows95、Windows98、またはWindows NT.4.0 Service Pack 3以降
- Windows95及びWindows98では、16MB以上のRAM - Windows NTでは、32MB以上のRAM - 15MB以上のハードディスク空き容量

Windows 版Acrobat Reader4.0のインストールとアンインストール

Acrobat Reader4.0をインストールするには、次の手順による。

- [スタート]メニューからアンインストーラーを起動して、Acrobat Reader3.Xをアンインストールする。
- 15MB以上のハードディスク空き容量があることを確認する。 - Acrobat Reader4.0をインストールする。

インストールは次のフォルダにあるAR40JPN.EXEという自動解凍プログラムを実行する。

小八木志志貝戸遺跡群2/ACROBAT/AR40JPN.EXE (アイコンをダブルクリックすると自動的にインストーラーが起動するので、指示に従ってインストールを実行する。)

注意：Acrobat Reader4.0をインストールしてからAcrobat 3.XまたはAcrobat Reader3.Xをアンインストールした場合は、Acrobat Reader4.0をインストールし直さないと正常に動作しない。

Acrobat Reader4.0のアンインストール

Acrobat Reader4.0は、[スタート]メニューからAcrobat Reader4.0アンインストーラーを起動して削除できる。Acrobat 4.0とAcrobat Reader4.0はファイルを共有しているので、Acrobat 4.0をアンインストールすると、Acrobat Reader4.0も自動的にアンインストールされる。

【Macintosh 版 Acrobat Reader4.0のインストール】

MacintoshでAcrobat Reader4.0のインストールに必要なシステム

- Apple Power Macintoshコンピュータ - Apple漢字Talk7.3.5以降 - 4.5MB以上のアプリケーションメモリ (6.5MB 推奨)
- 15MB以上のハードディスク空き容量

Macintosh 版 Acrobat Reader4.0のインストール

Acrobat Reader4.0をインストールするには、次の手順による。

- 必要に応じてAcrobat Reader3.Xを削除する。
- Acrobat Reader4.0のインストールに必要な15MB以上のハードディスク空き容量があることを確認する。

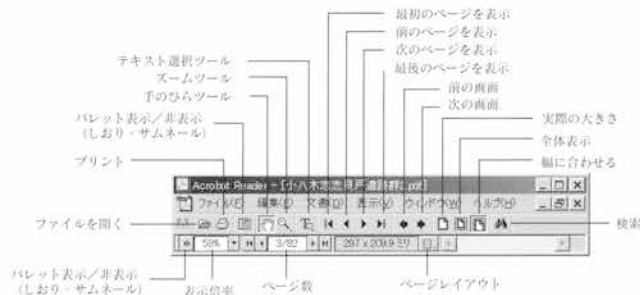
小八木志志貝戸遺跡群2/Acrobat Reader4.0フォルダにあるInstallをダブルクリックする。

2. Acrobat Reader4.0の使用法

Acrobat Readerの使用法はアイコンの割り当てを図示したので、それを参考にされたい。

リンクボタンについて

挿図上の文字にはリンクが設定されている。リンクの部分は色設定されており、全遺構配置図上の遺構名 (赤文字) からは各遺構の挿図へ、各遺構挿図上の遺構番号 (赤文字) からは遺構写真へリンクしている。また、各遺構挿図上の遺構タイトル (青文字) からは各遺構写真の先頭写真にリンクしている。しおりと合わせて利用されたい。





1001



1002



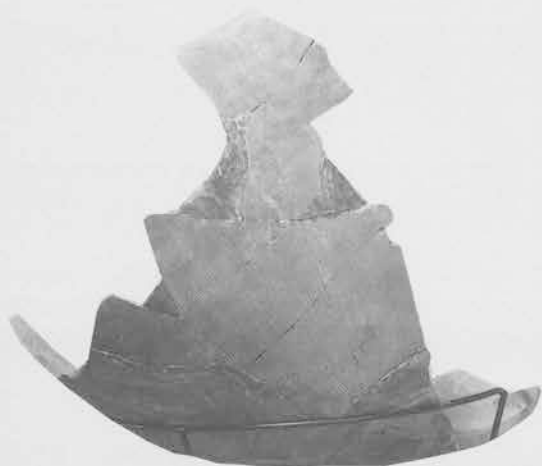
1003



1004 (上)



1005



1004 (下)



1006



1007



1008



1009



1010



1011



1012



1013



1014



1015



1016



1017



1018



1019



1020



1021



1022



1023



1024



1025



1026



1027



1028



1029



1030



1031



1032



1033



1034



1035



1037



1036



1040



1039



1042



1041



1044



1043



1038



1045



1047



1046



1051



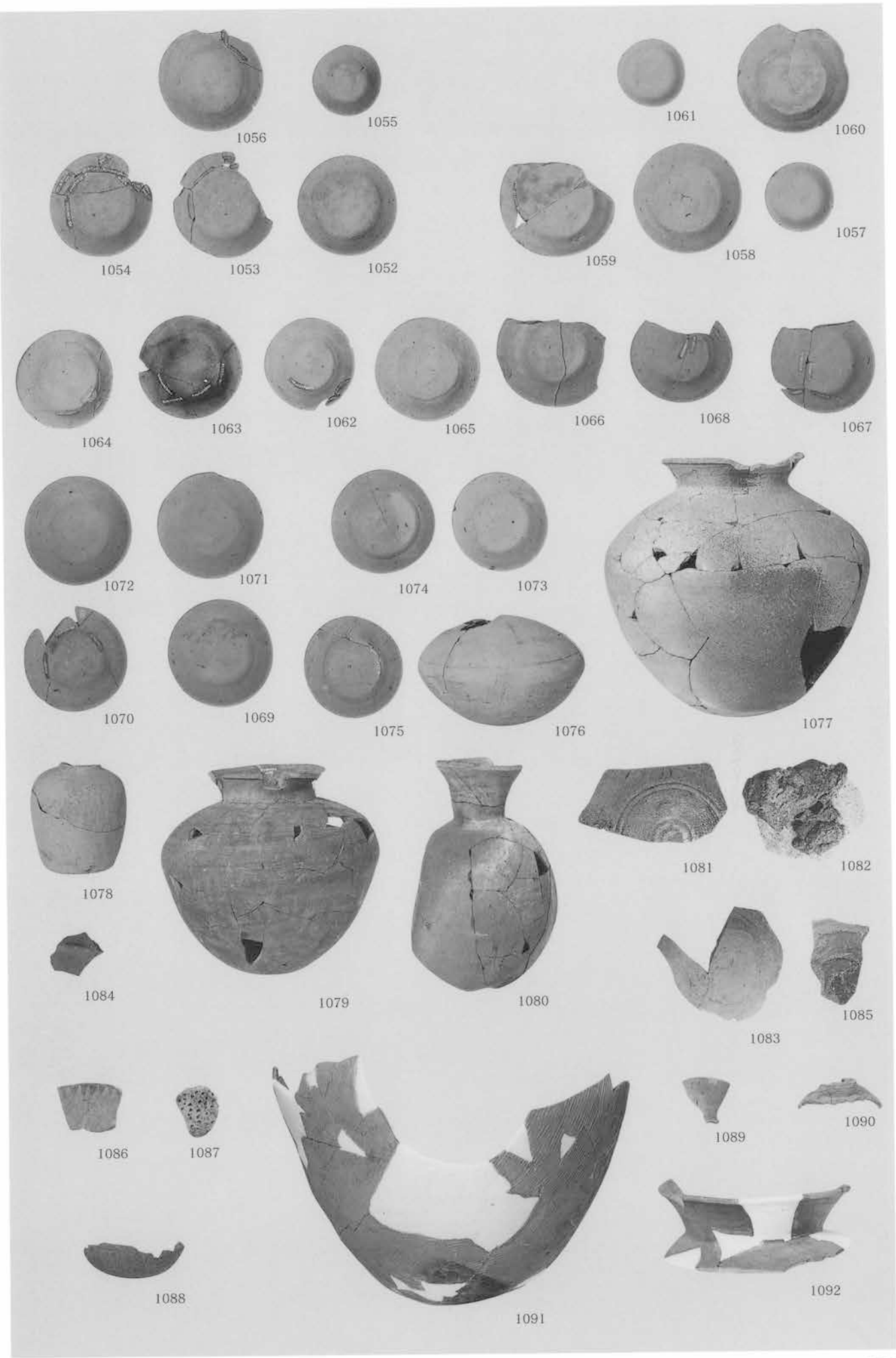
1050

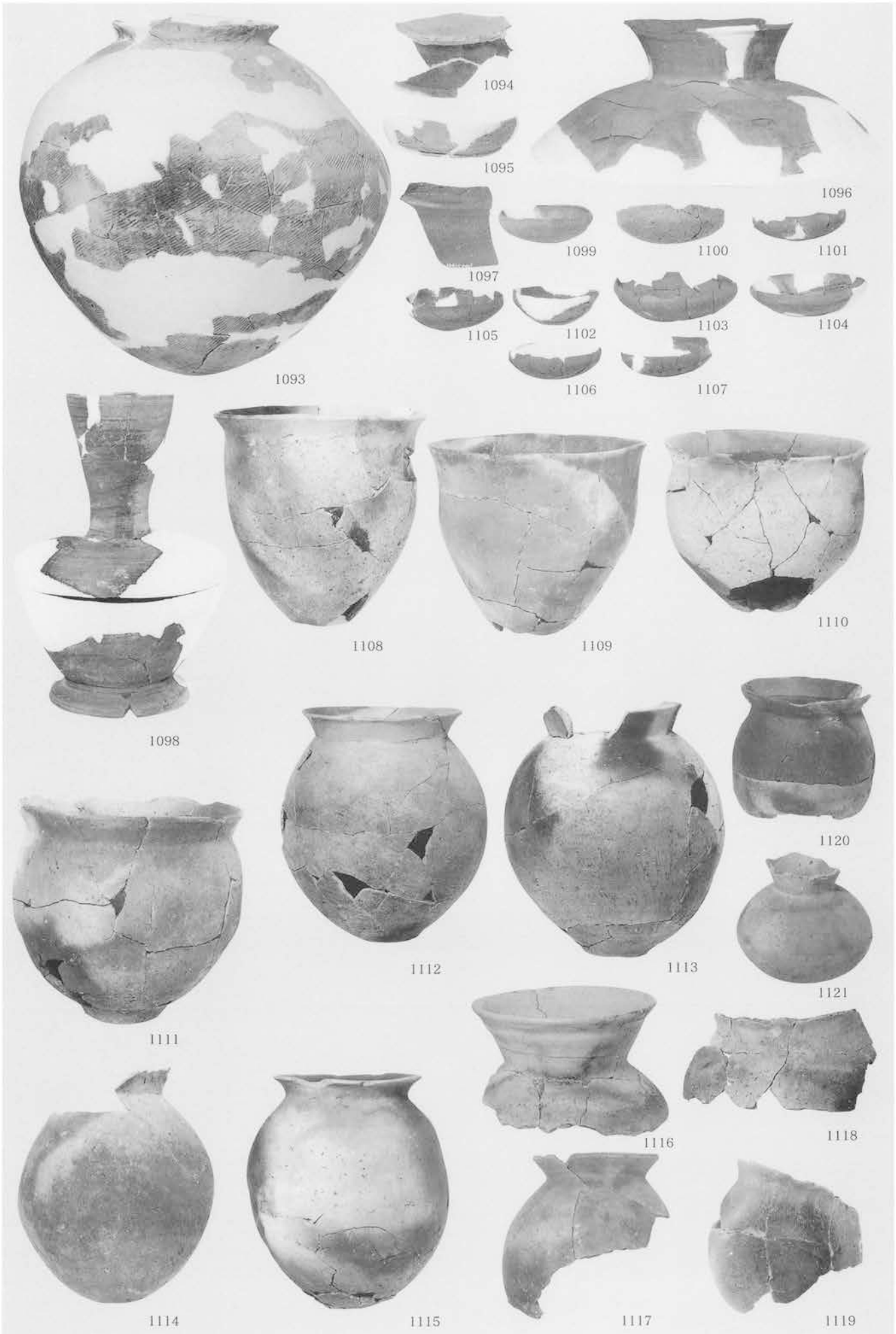


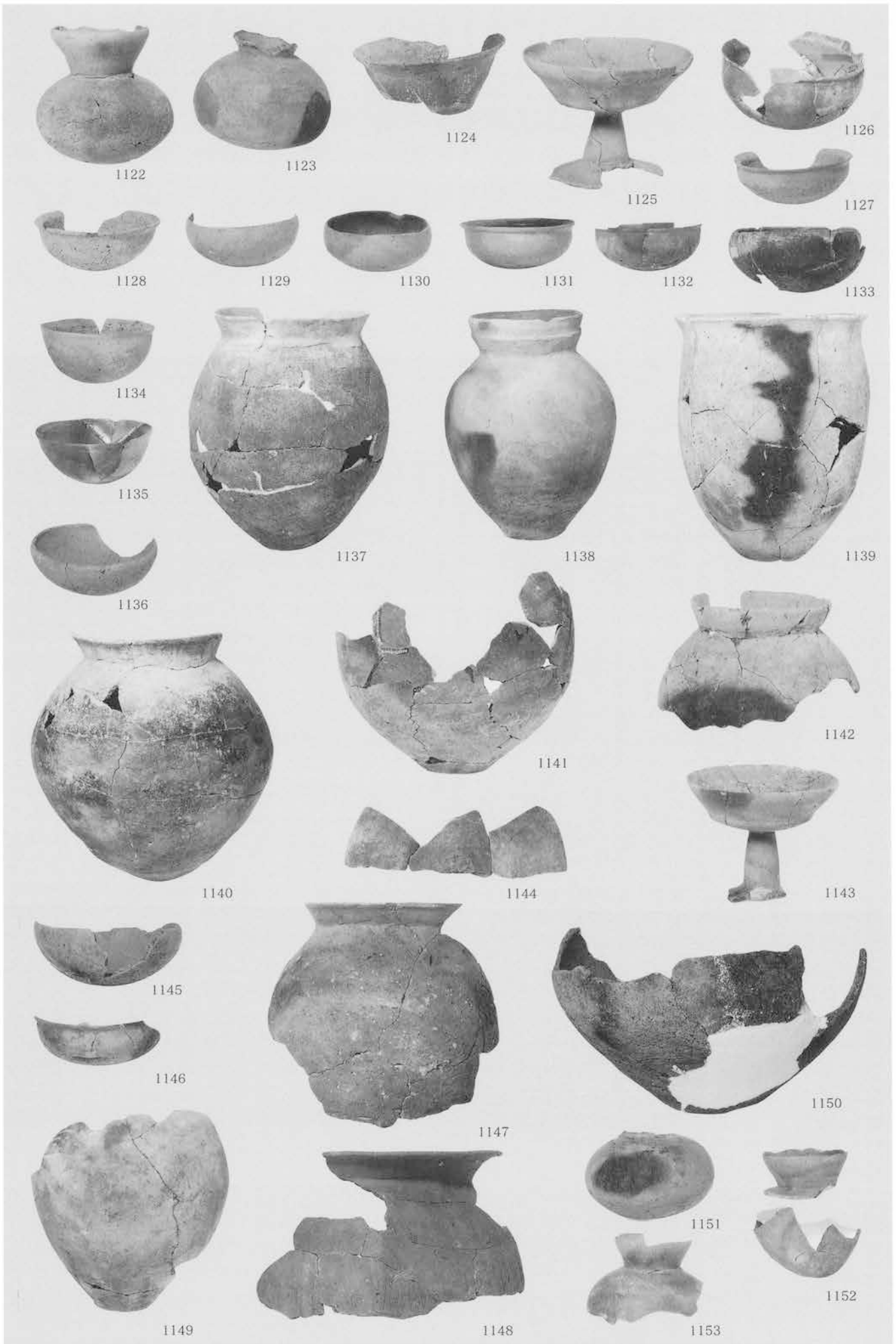
1049

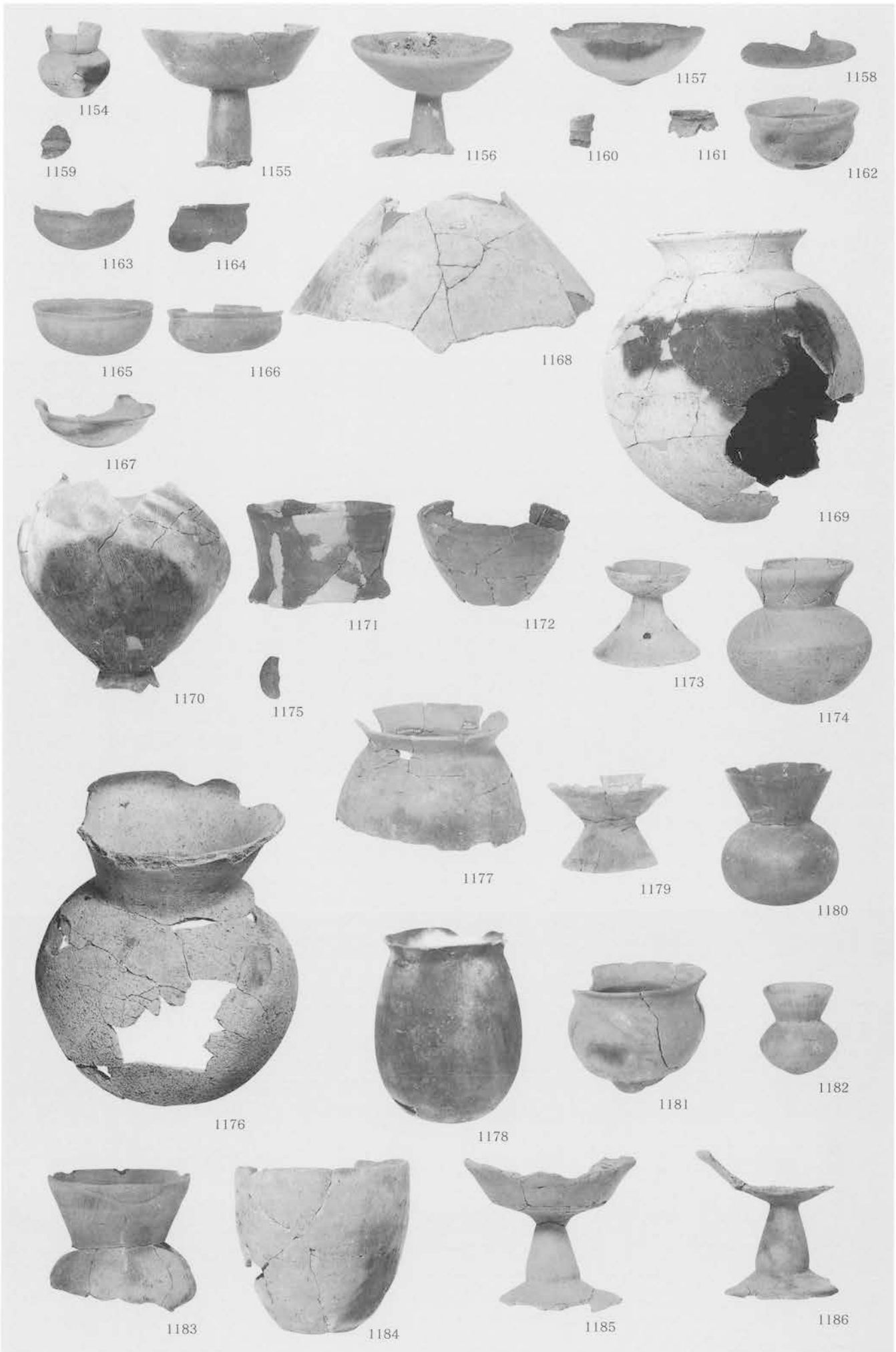


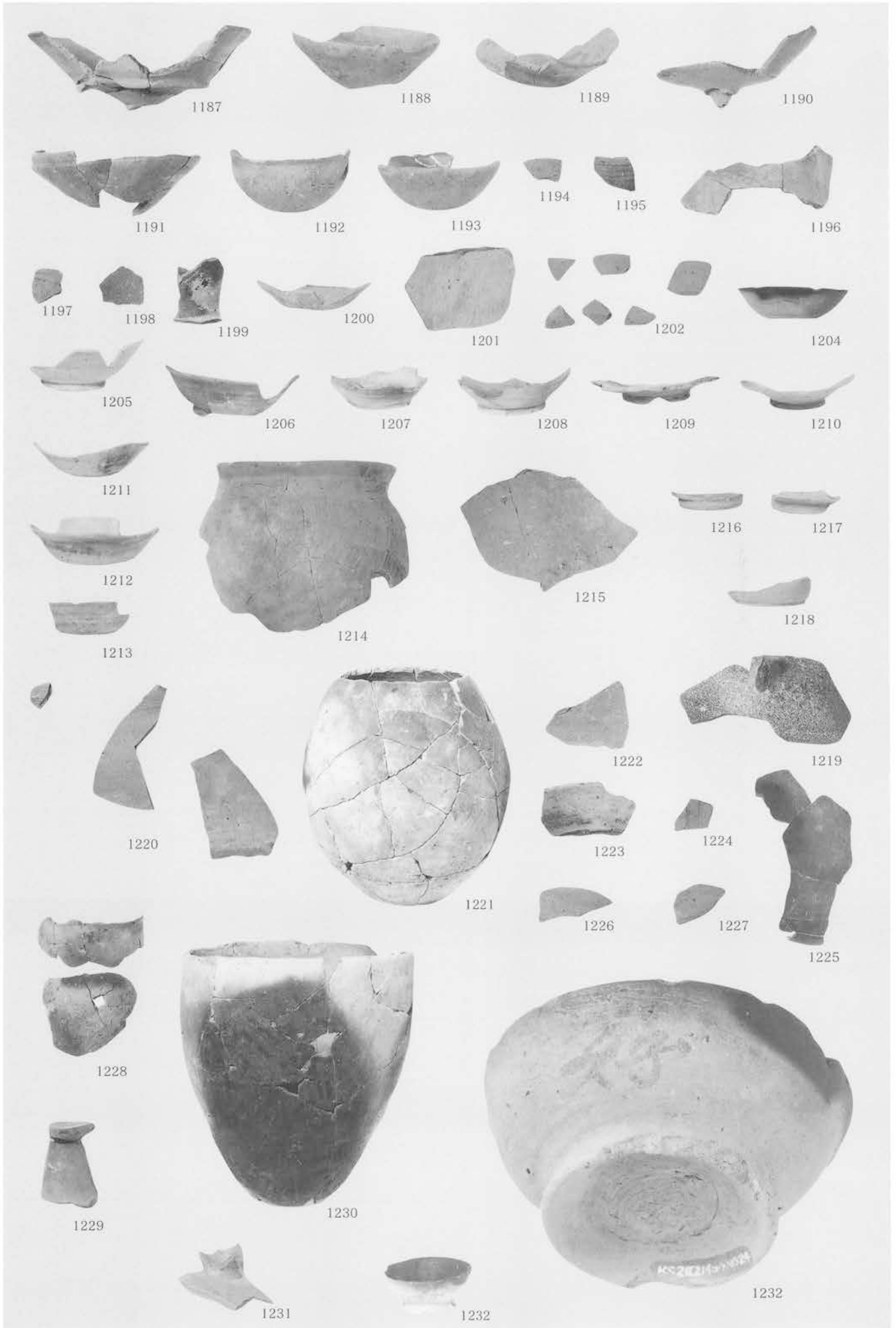
1048

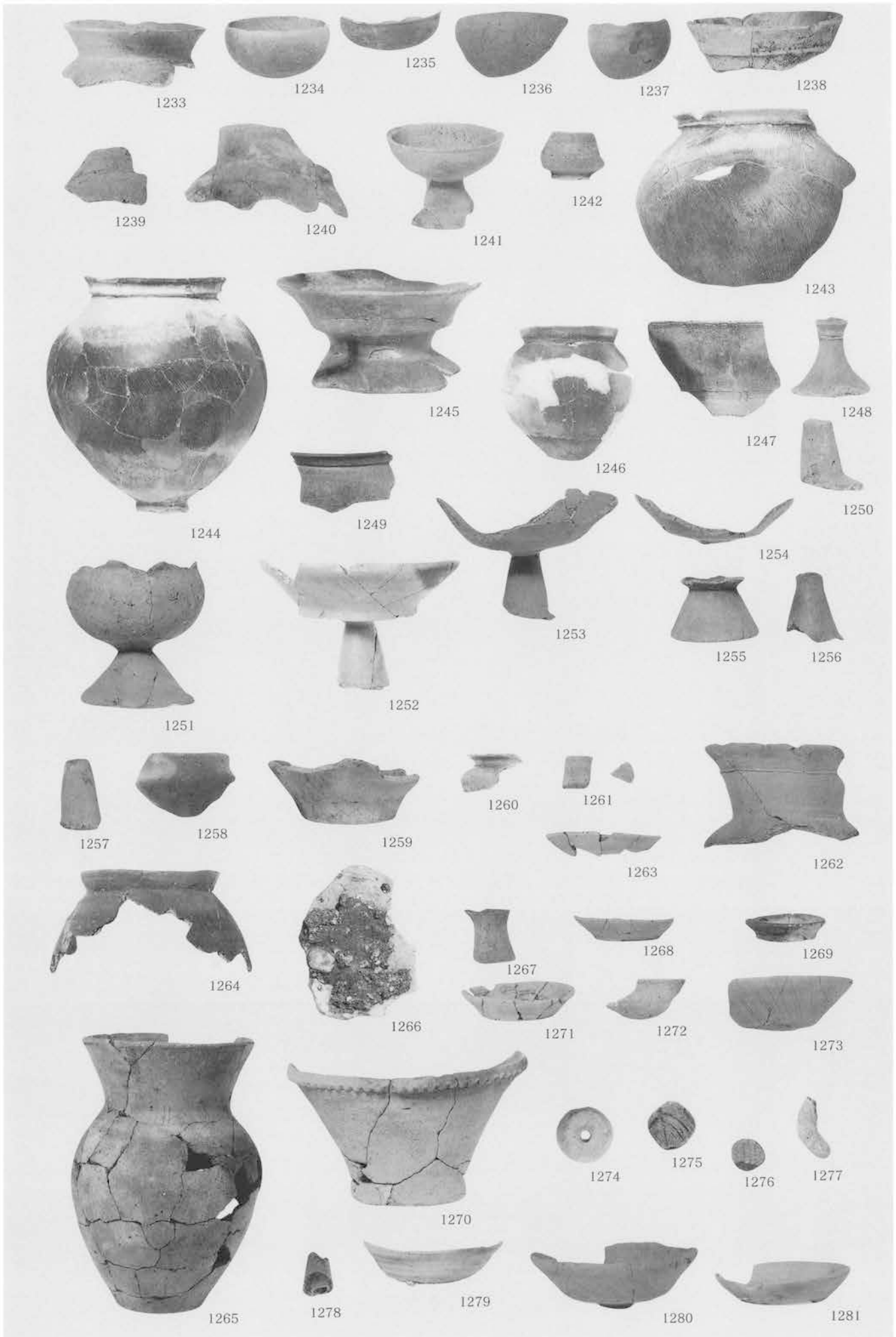


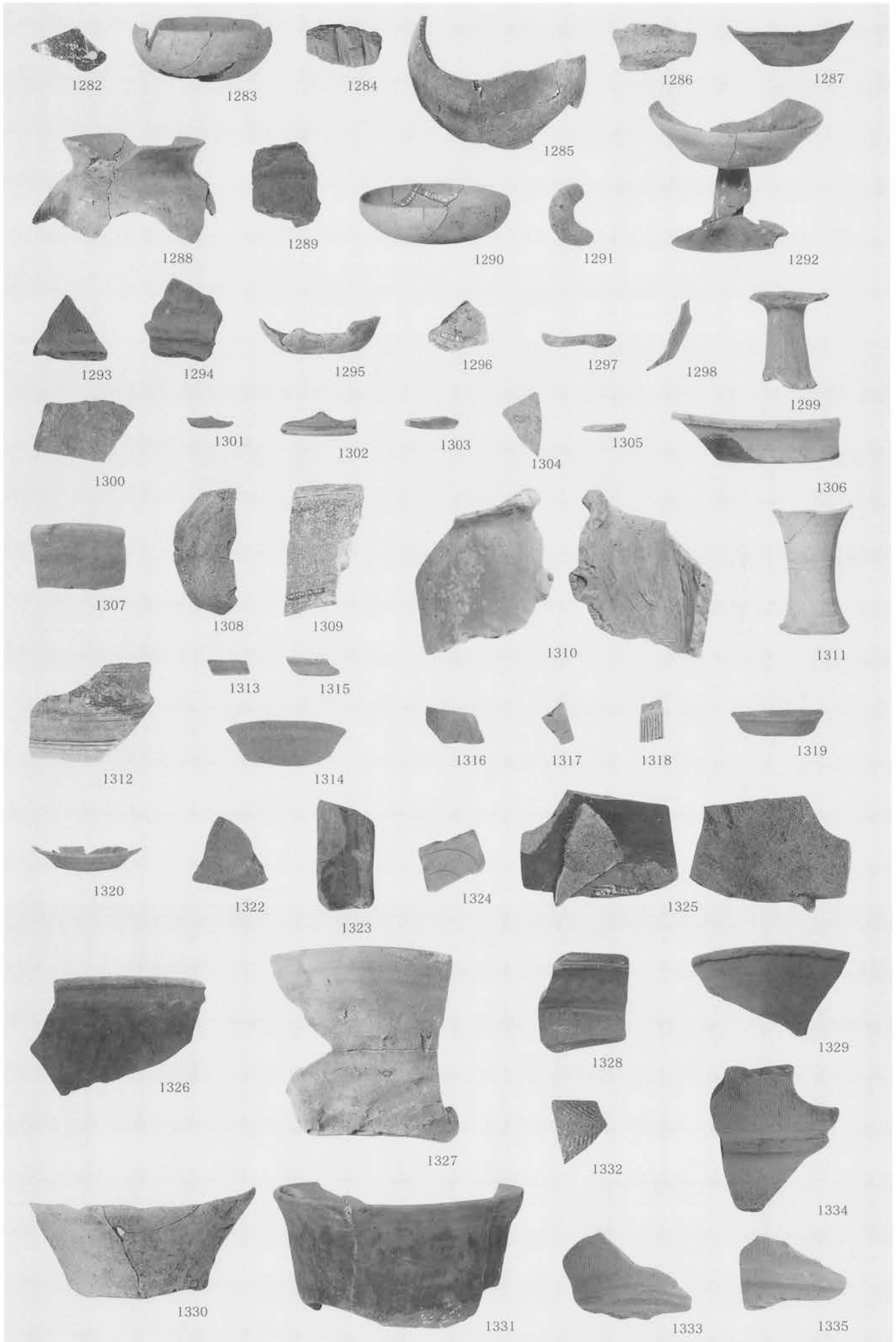


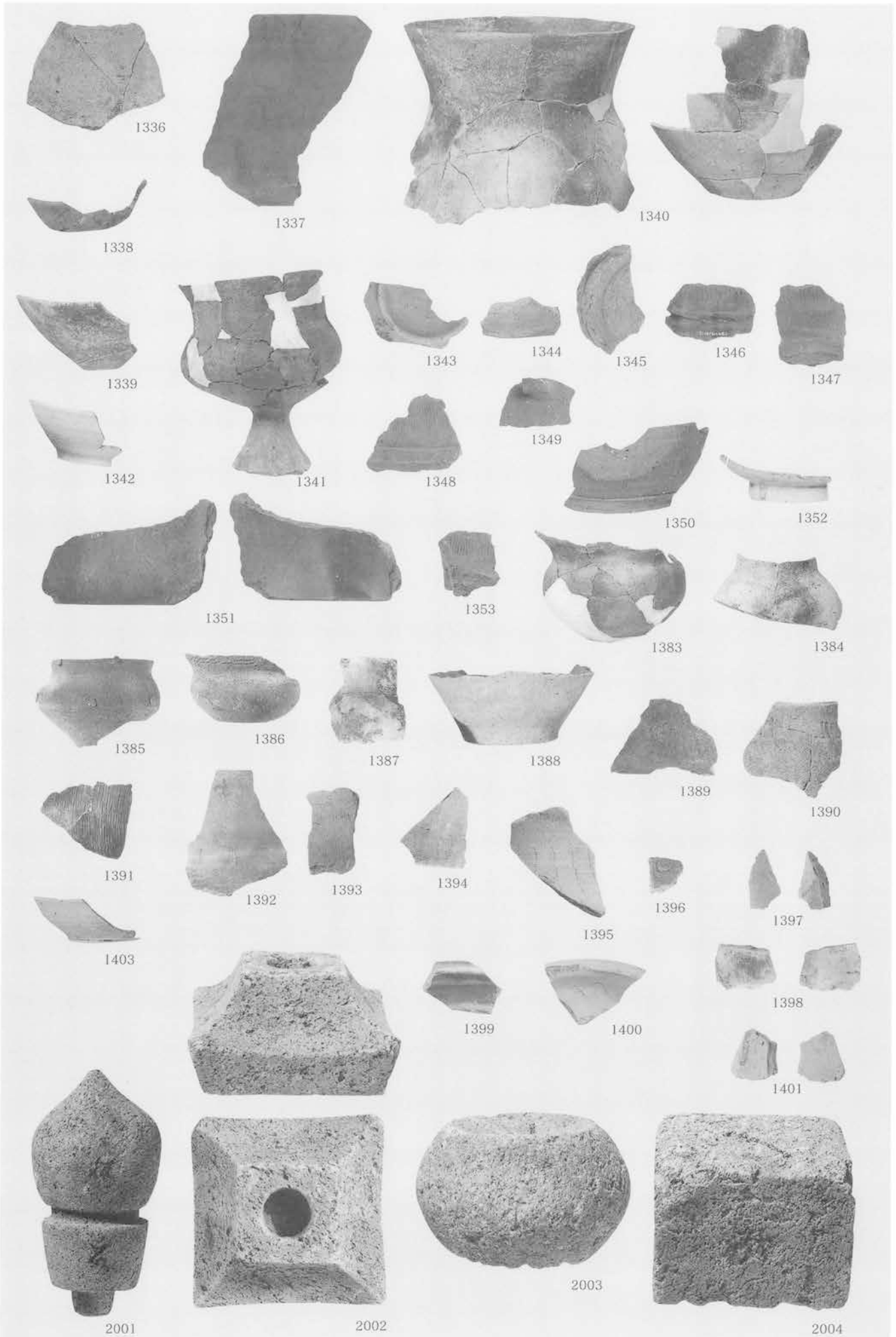


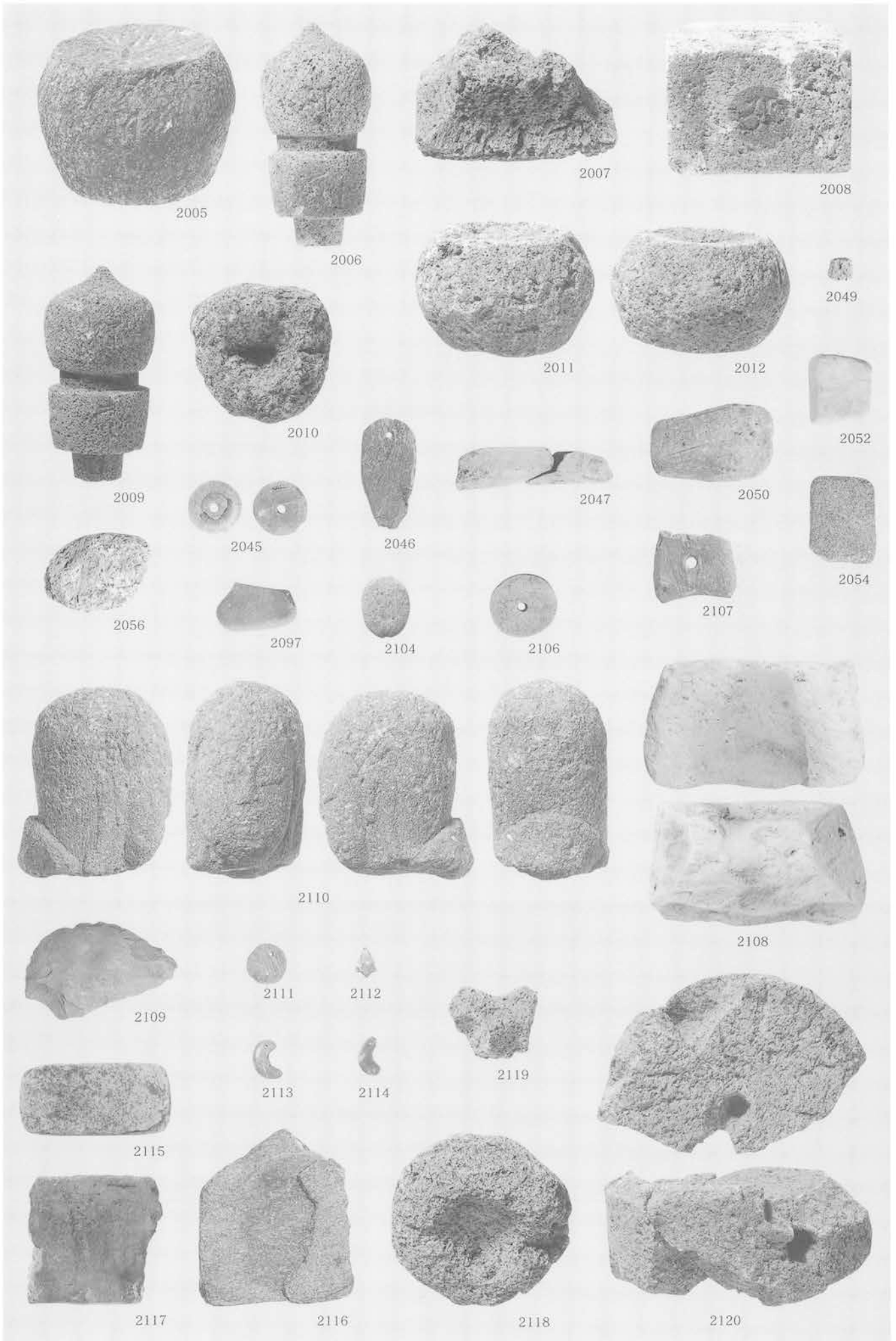


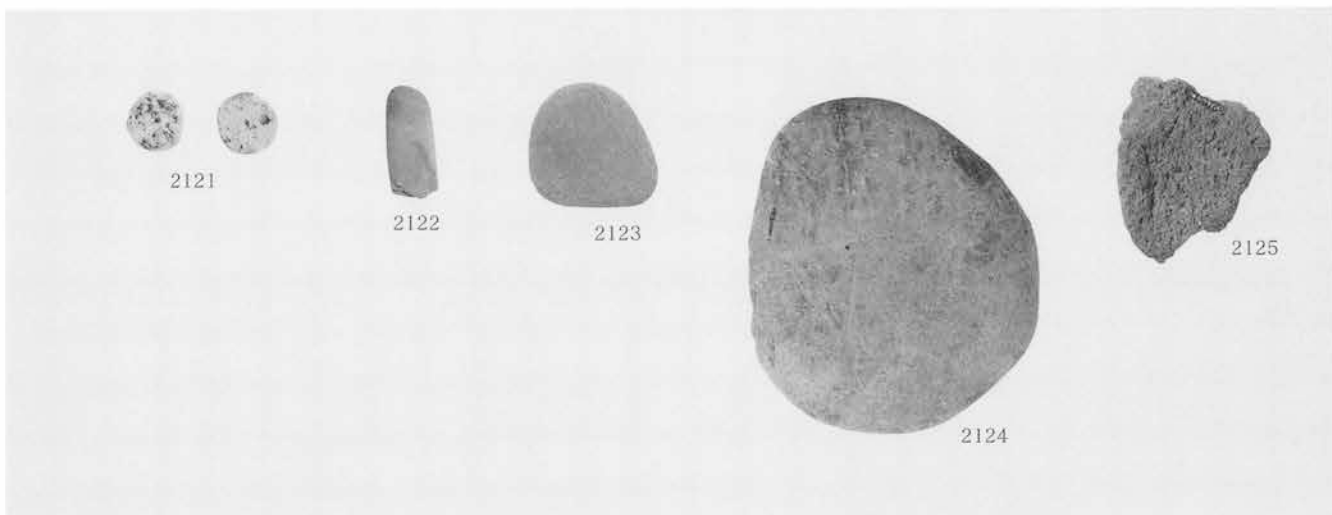




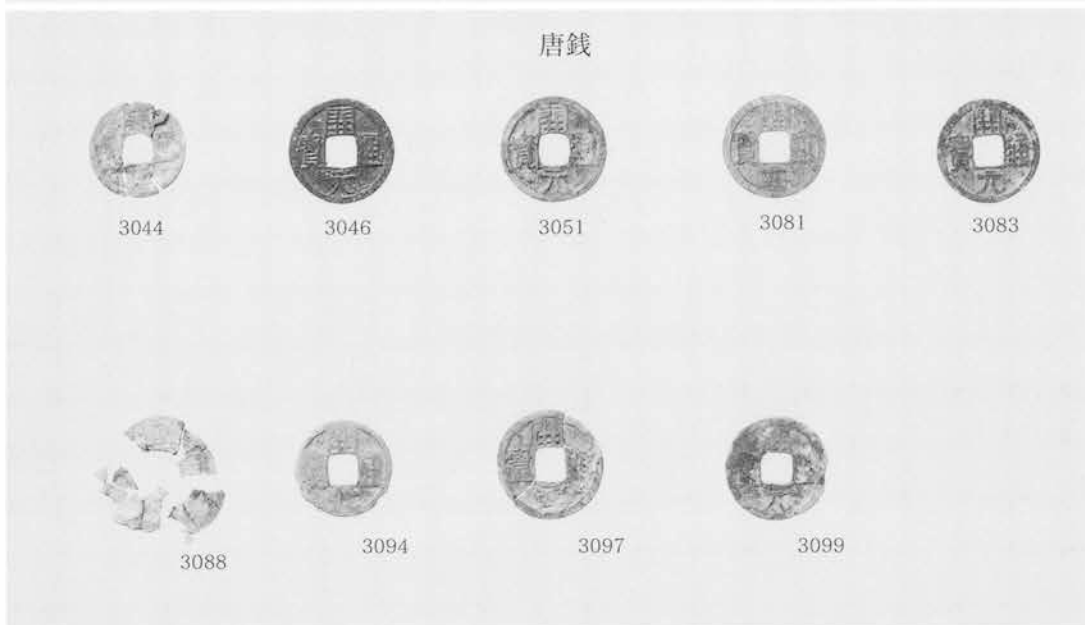




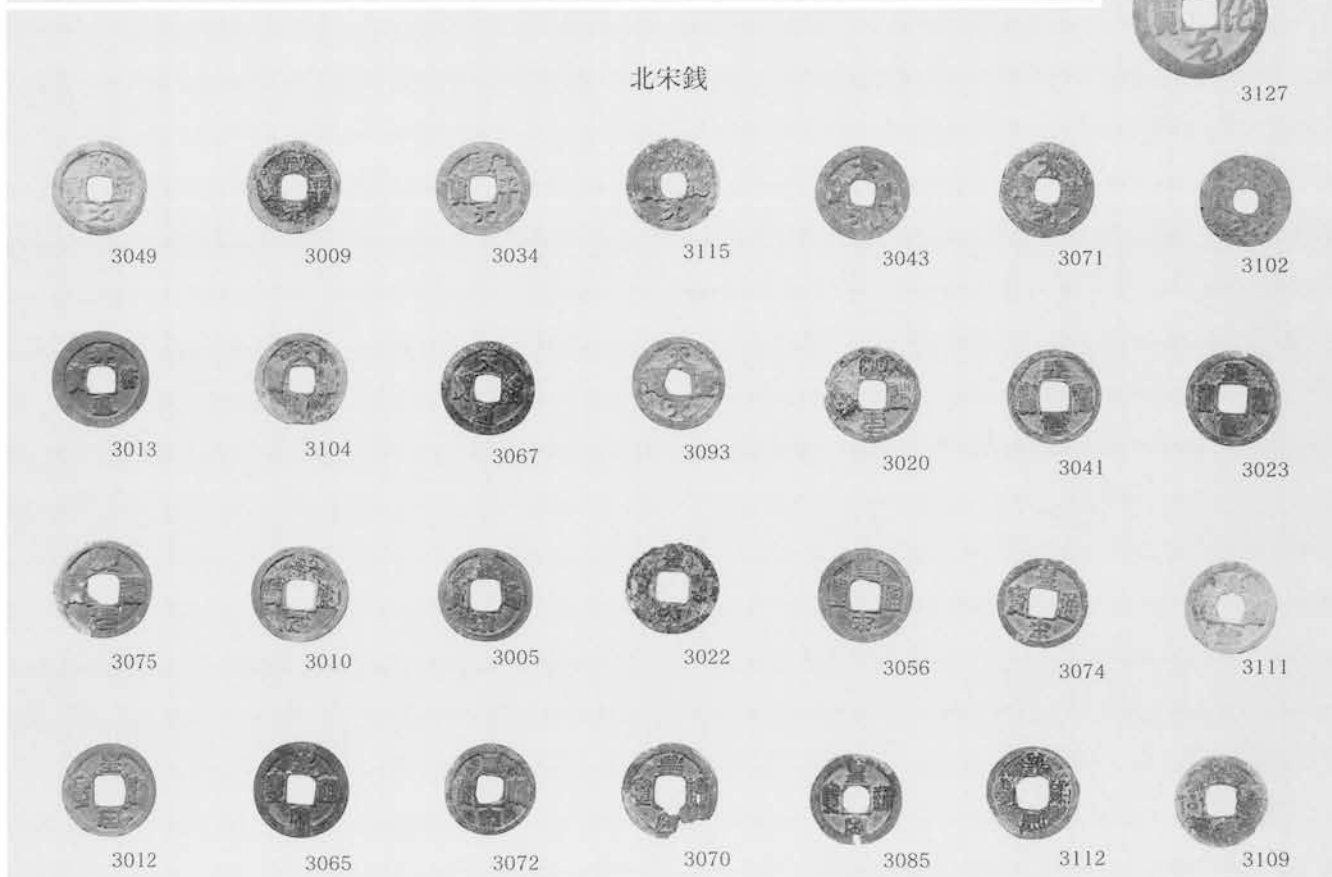




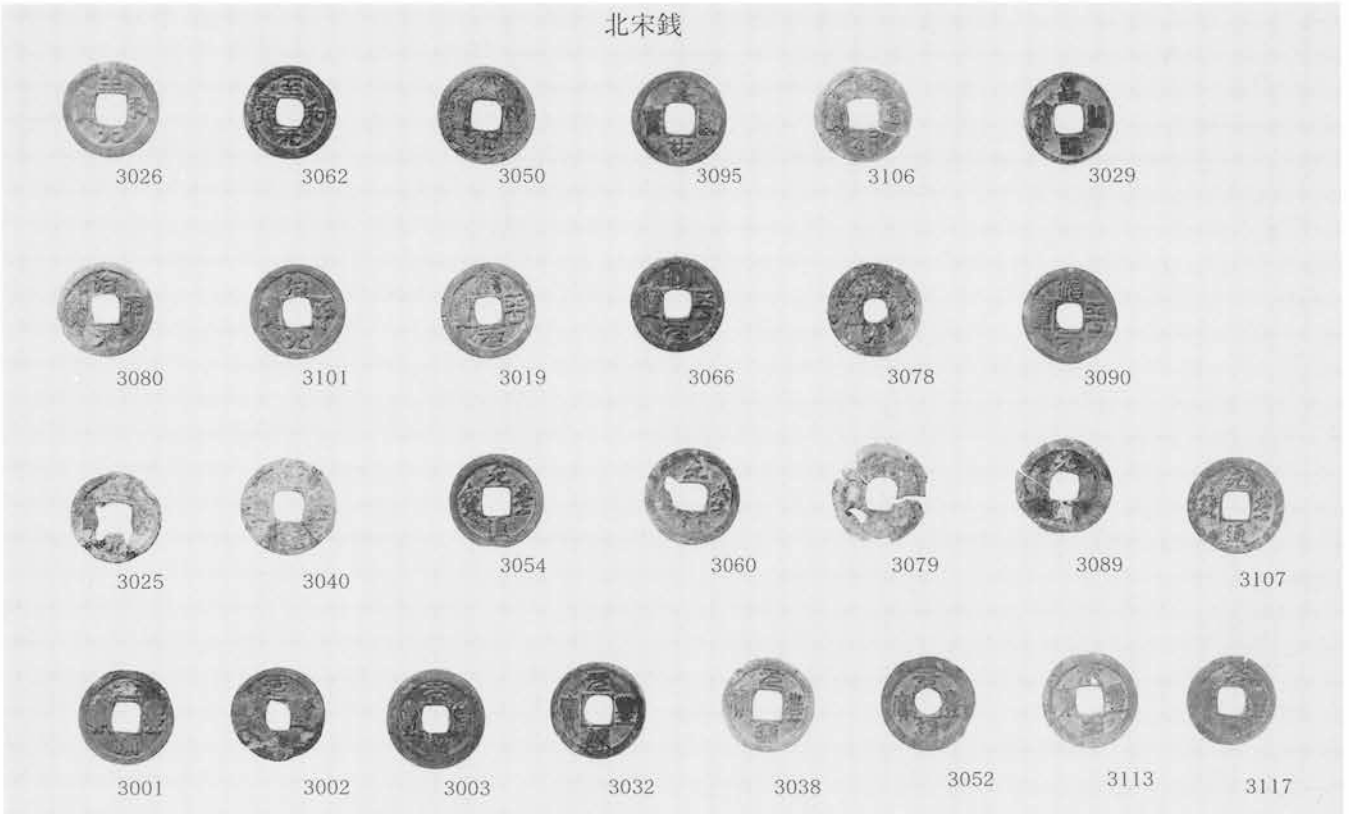
唐錢



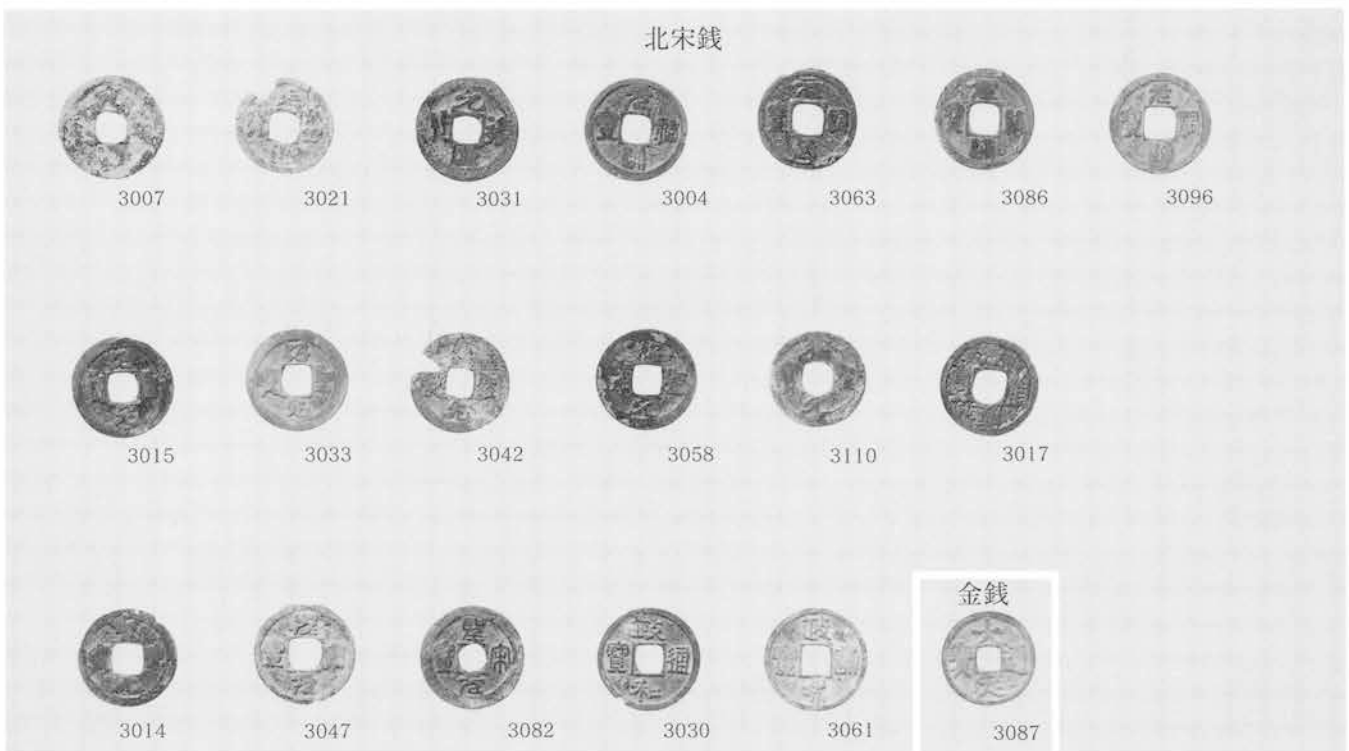
北宋錢



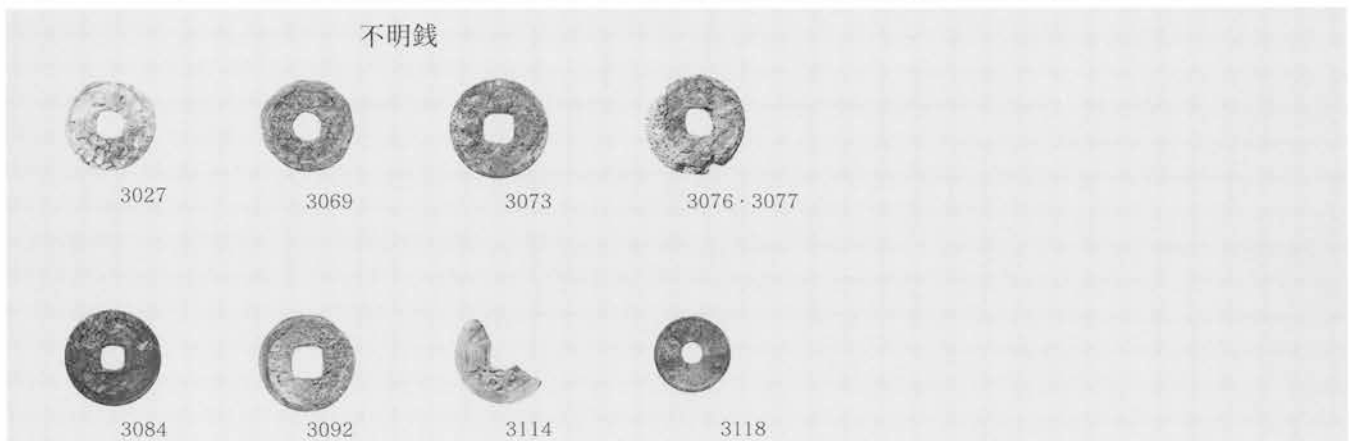
銅錢
北宋錢



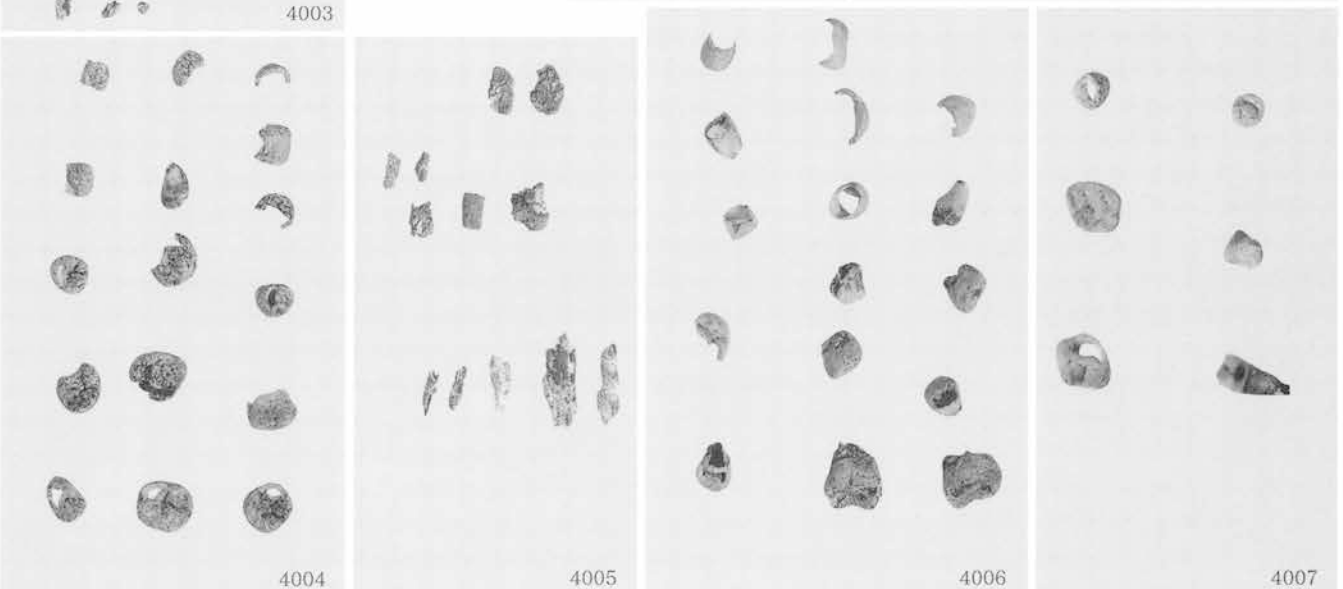
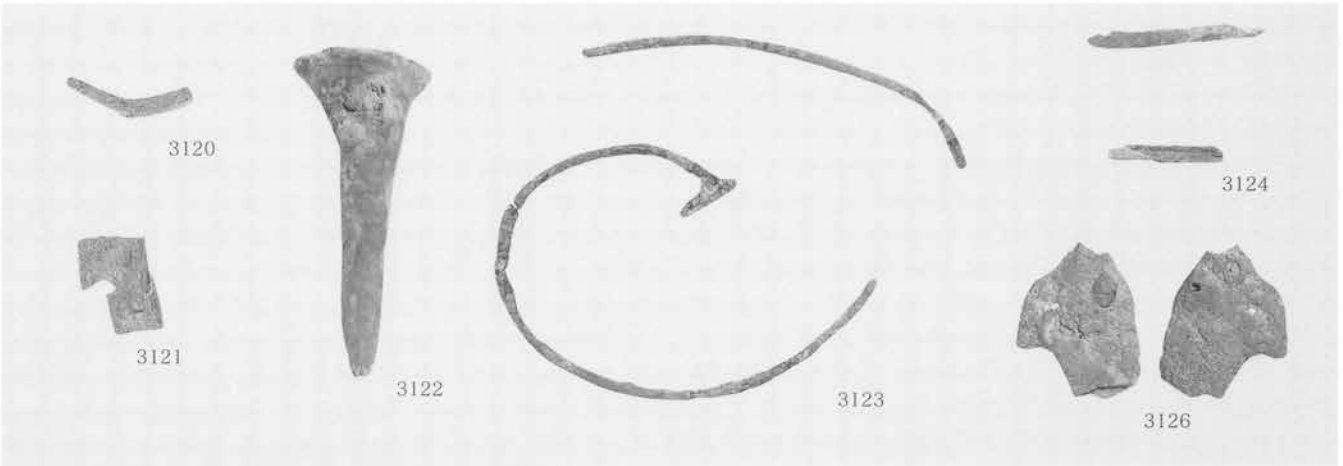
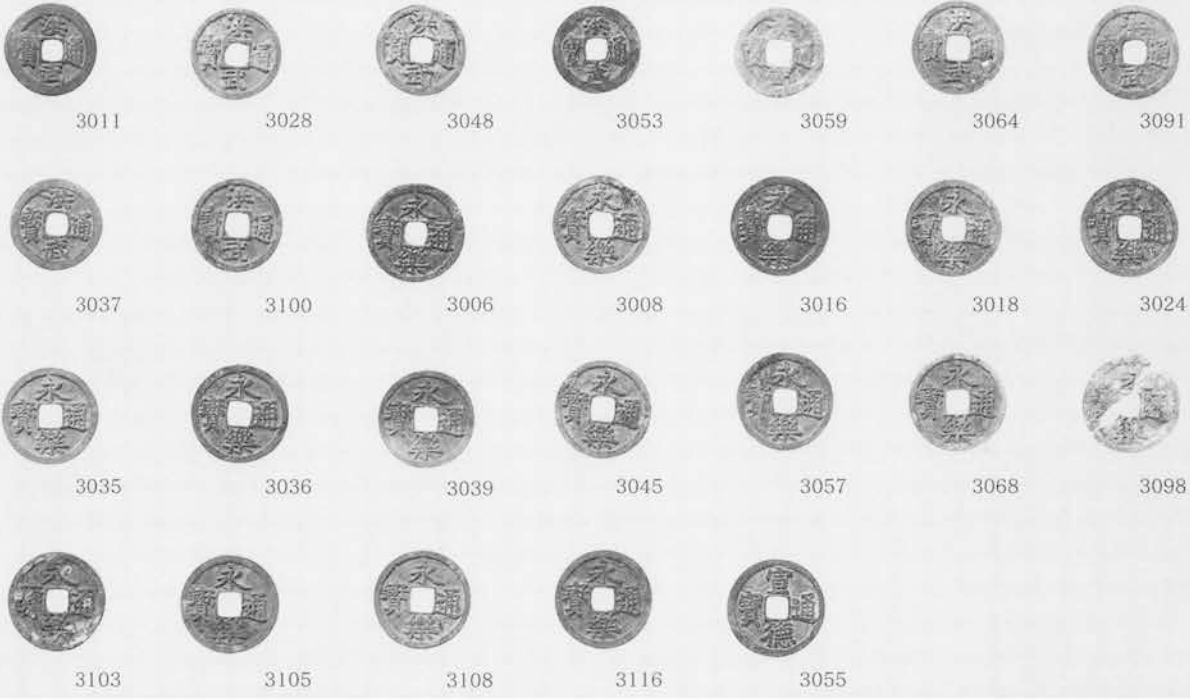
北宋錢



不明錢

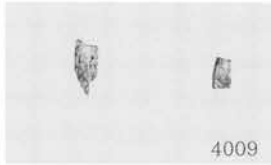


明錢





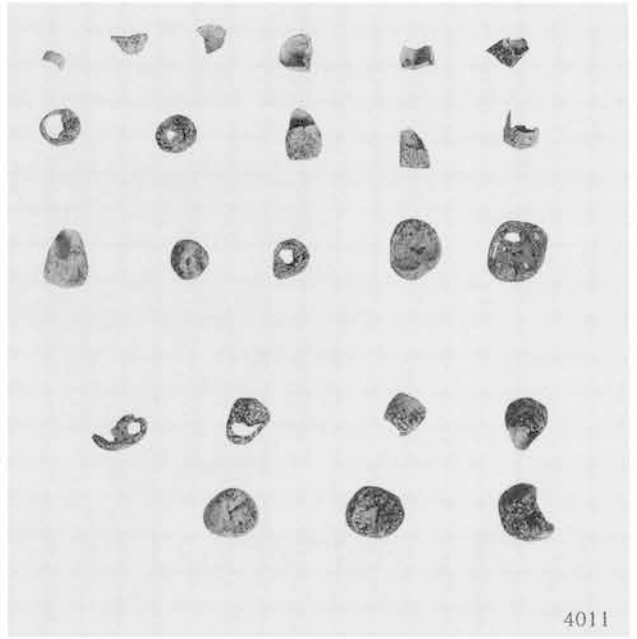
4008



4009



4010



4011



4012



4016



4014



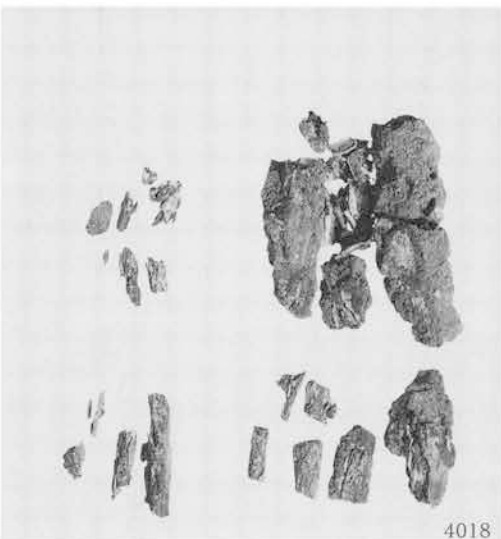
4013



4015



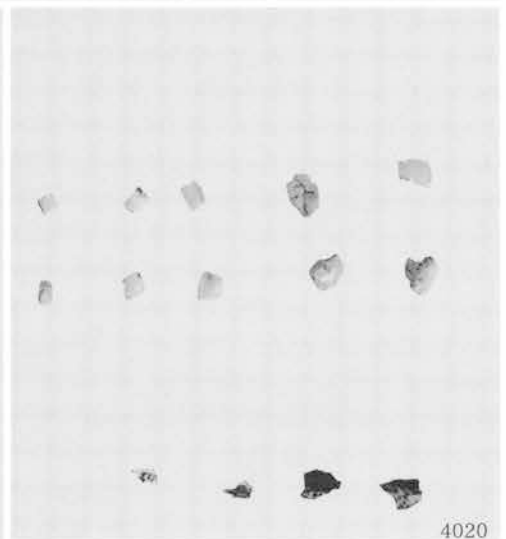
4017



4018



4019



4020



4021



4023



4024



4022



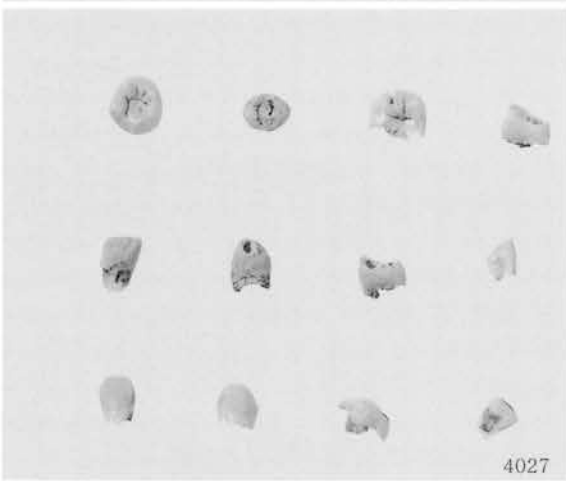
4025



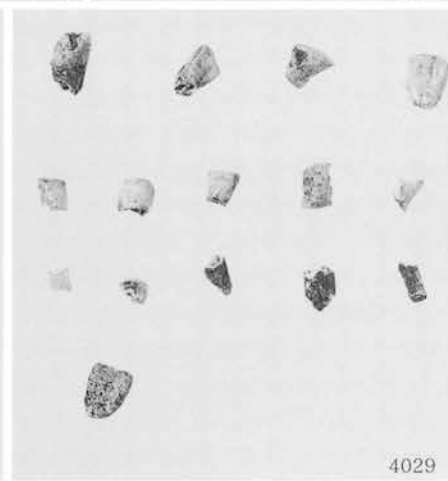
4026



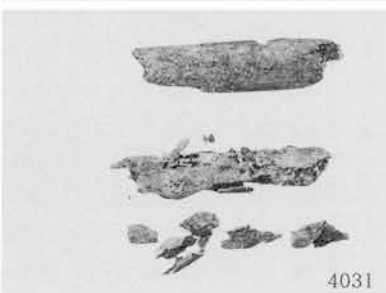
4028



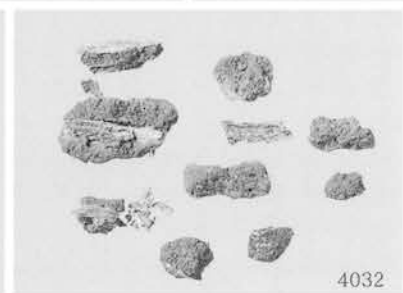
4027



4029



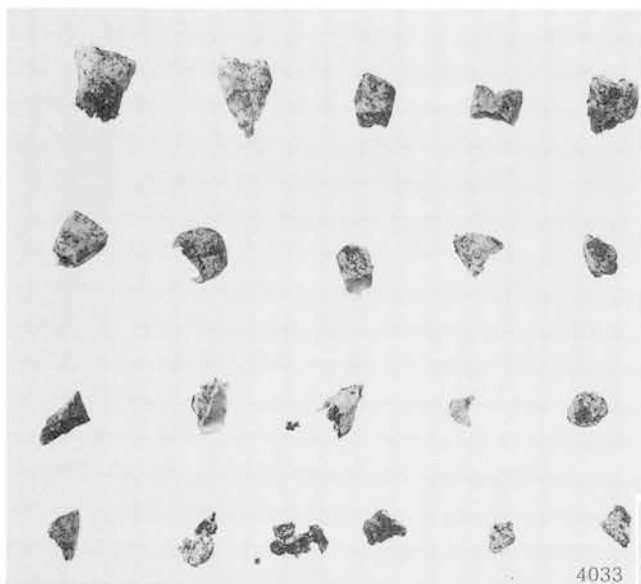
4031



4032



4030



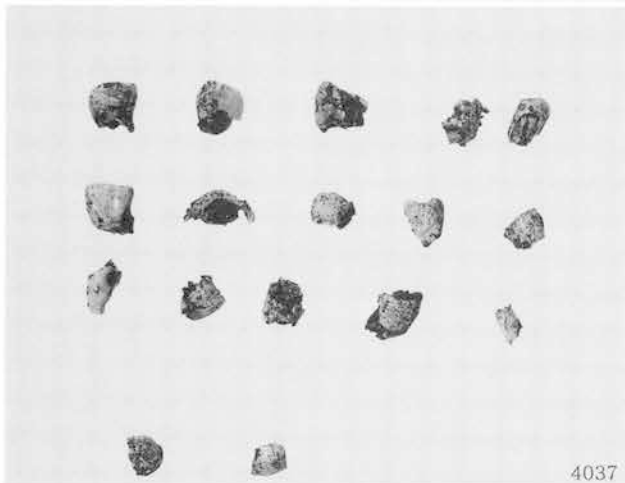
4033



4034



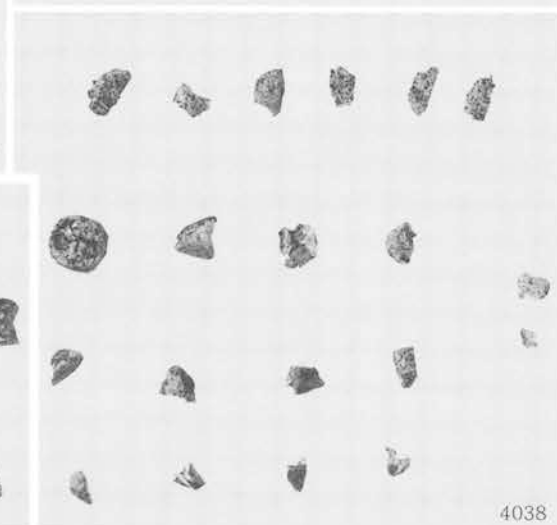
4035



4037



4036



4038



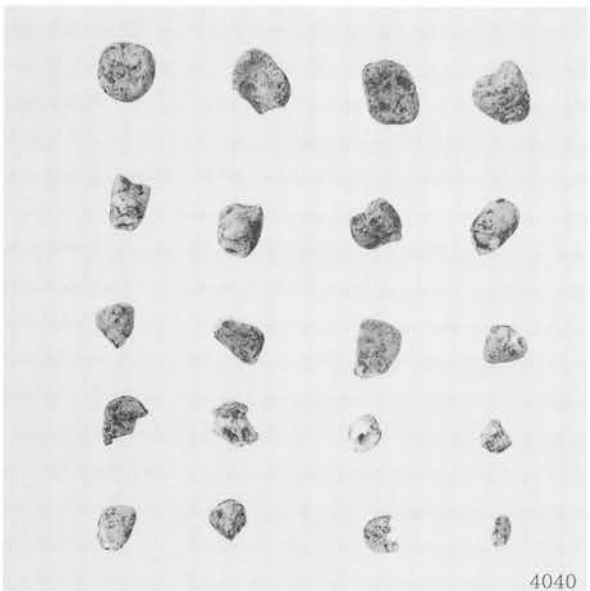
4039



4042



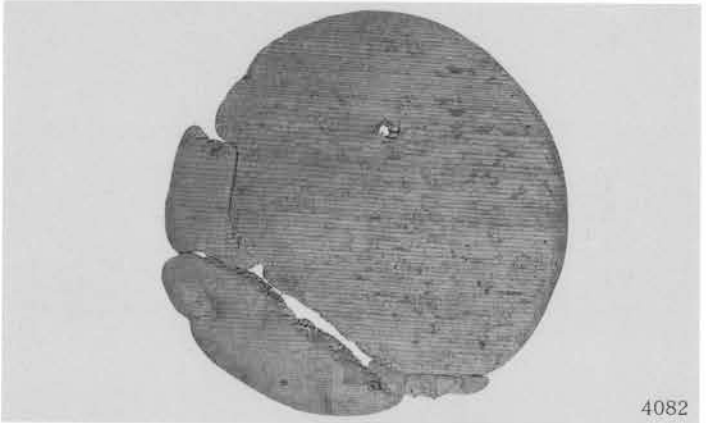
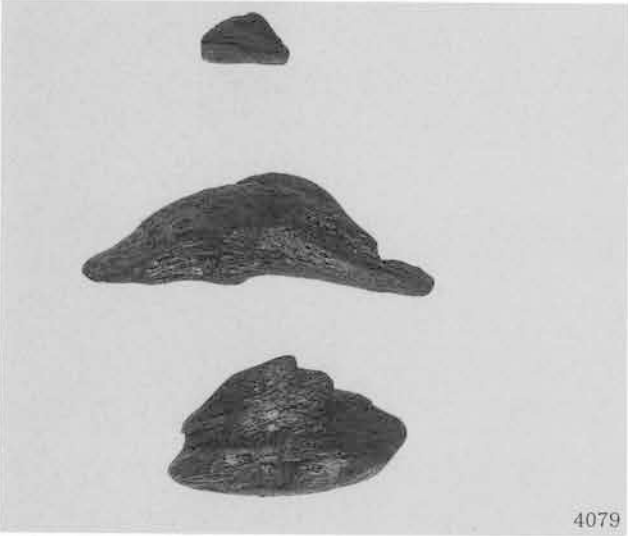
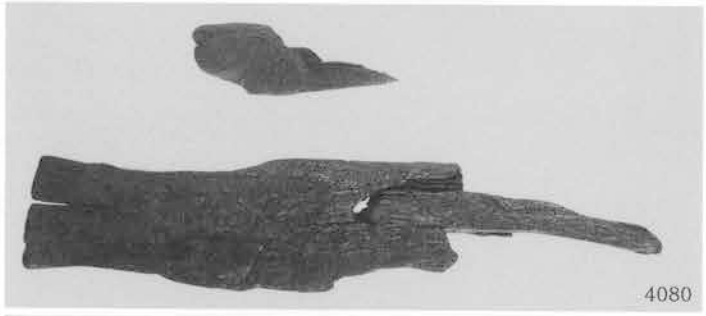
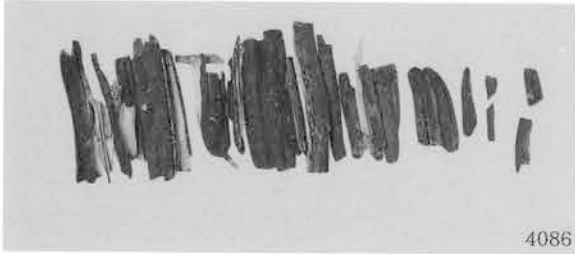
4041



4040



4043



群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第272集

小八木志志貝戸遺跡群 2

小八木志志貝戸遺跡・正観寺西原遺跡・菅谷石塚遺跡
主要地方道高崎渋川線改築（改良）工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第3集

2001年1月31日 印刷

2001年1月31日 発行

発行／編集 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784-2
電話 0279-52-2511（代表）

印刷／朝日印刷工業株式会社

報告書抄録

フリガナ	こやぎししかいどいせきぐん2
書名	小八木志志貝戸遺跡群2
副書名	主要地方道高崎渋川線改築（改良）工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	第3集
シリーズ名	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告
シリーズ番号	第272集
編著者名	坂井 隆 宮崎重雄 酒井清治 入沢雪絵 深澤敦仁
編集機関	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
所在地	〒370-8555 群馬県勢多郡北橘村下箱田784-2 Tel. 0279-52-2511
発行年月日	2001年1月31日

フリガナ 所収遺跡名	フリガナ 所在地	コード		北緯 " " "	東経 " " "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
こやぎししかいど 小八木志志貝戸	たかさきしこやぎまち 高崎市小八木町	102024		362145	1390045	19970626～ 19991222	10,320	道路建設
しょうかんじにしほら 正観寺西原	たかさきししょうかんじまち 高崎市正観寺町	102024		362157	1390049	19970401～ 19970709 19980317～ 19980331	5,760	道路建設
すがやしづか 菅谷石塚	ぐんまぐんままちすがや 群馬群馬町菅谷	103241		362202	1390049	19961201～ 19970331	3,360	道路建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
小八木志志貝戸	墓 祭祀 集落 交通 田畑	中世 古墳時代後期 古墳時代中期 古墳時代前中期 中世 古代	土葬墓石塔墓29 環濠祭祀遺構 特殊井戸 遺物集中 竪穴住居 16 幹線道路遺構 水田	人骨・五輪塔 須恵器大甕 13 須恵器瓶・牛馬歯 石製模造品・土師器 土師器	女性墓域 直径30m円形 灌漑湧水源 「あづま道」 浅間 As-B 下
正観寺西原	田畑	古代	水田		浅間 As-B 下
菅谷石塚	交通 田畑	古代 古代 古墳時代中後期	幹線道路遺構 水田 水田状遺構		後期東山道 浅間 As-B 下 榛名 Hr-FA 下・浅間 As-C 混土下